



製品アップデート

Autodesk® Revit® 2024.1 + 2024.2

&その他関連製品

オンライン開催2024.1.23

オートデスク株式会社 日本地域営業統括 技術営業本部

製品アップデートご紹介



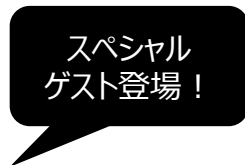
Revit2024
までの振り返り



Revit2024.1
Revit2024.2



日本仕様ツール
REXJ



関連製品情報
Autodesk Docs
& 今後のアップデート



Revit2024 までの振り返り

Revit アップデートハイライト

過去の振り返り

R2021.2	R2022.1	R2023.1	R2024.2	R2025
PDF、イメージリンク	パラメータ管理向上 複製&パラメータ検索	プロジェクトブラウザ 使用ビュー表示アイコン	敷地デザイン 地形ソリッド	
ジェネレーティブデザイン	シートの複製	シート内のビュー 入替え&配置保持	2つのUI（明暗） モダンUIアイコンデザイン	
ビューフィルタ 有効/無効化	集計表 +シート間での分割	集計表フィルタ シートに使用された要素	集計表サイズをシート内で サイズ変更	
CAD読み込み改善 Rhino/Sketchup	+集計表フィルタにタイプ	CAD読み込み&リンク FormIt連携強化	複数のビューや集計表を シートへ一括配置	
リアリスティックビュー 高速化	CADリンク改善 FormIt連携&Rhino	マテリアルライブラリ Autodesk Docs	新しいサンプルモデル コーディネーション	Revit Public Roadmap
共有ビュー	PDFエクスポート	構造解析 新解析モデル	新しいカラー ブックダイアログ	
タグ コンポーネントに沿って回転対 象拡充	タグ 複数要素引出線 回転角度パラメータ	鉄筋 3Dビュー表示 自動調整コピー	配筋図での鉄筋加工図 集計表での鉄筋加工表	
鉄筋ホスト選択	クラウドモデル バージョンを開く	クラウドモデル バージョンの復元・破棄	コーディネーションモデル Autodesk Docs対応	
共有座標のリセット	システム解析 レポート機能	電気解析 プロット前負荷解析	MEP製造パーツ補強材 風量と圧力損失計算	
Dynamo 2.5/2.6	Dynamo 2.12 Python3へ	Dynamo 2.16 UI変更	Dynamo2.19.3 チャートノード可視化	

Revit アップデートハイライト

過去の振り返り



R2022.1

パラメータ管理向上
複製&パラメータ検索

シートの複製

集計表
+ シート間での分割

+ 集計表フィルタにタイプ

CADリンク改善
FormIt連携 & Rhino

PDFエクスポート

タグ 複数要素引出線
回転角度パラメータ

クラウドモデル
バージョンを開く

システム解析
レポート機能

Dynamo 2.12
Python3^

パラメータ管理向上 複製&パラメータ検索

プロジェクトパラメータ

パラメータ名の検索(N):

▼ フィルタ

パラメータタイプ(T):

専門分野

値タイプ(V):

タイプ(Y) インスタンス(I)

このプロジェクトの要素で使用できるパラメータ:

192 項

- Dシート ページ
- Dシート 並び
- PJ情報 TL
- PJ情報 TL 一級登録番号
- PJ情報 プロジェクト名
- PJ情報 営業担当
- PJ情報 図面作成日
- PJ情報 図面作成者
- PJ情報 工事種別
- PJ情報 承認日
- PJ情報 承認者
- PJ情報 担当者1
- PJ情報 担当者2
- PJ情報 担当者3
- PJ情報 担当者4
- PJ情報 担当者5
- PJ情報 担当者6
- PJ情報 検図日
- PJ情報 検図者
- PJ情報 検証日
- PJ情報 検証者
- PJ情報 発行履歴 契約図
- PJ情報 発行履歴 確認申請図
- PJ情報 発行履歴 竣工図
- PJ情報 発行履歴 見積図
- PJ情報 組織住所

追加(A)...

修正(M)...

削除(R)

OK キャンセル ヘルプ(H)

Revit アップデートハイライト

過去の振り返り



R2022.1

R2023.1

パラメータ管理向上
複製&パラメータ検索

プロジェクトブラウザ
使用ビュー表示アイコン

シートの複製

シート内のビュー
入替え&配置保持

集計表
+シート間での分割

集計表フィルタ
シートに使用された要素

+集計表フィルタにタイプ

CAD読み込み&リンク
FormIt連携強化

CADリンク改善
FormIt連携&Rhino

マテリアルライブラリ
Autodesk Docs

PDFエクスポート

構造解析
新解析モデル

タグ 複数要素引出線
回転角度パラメータ

鉄筋 3Dビュー表示
自動調整コピー

クラウドモデル
バージョンを開く

クラウドモデル
バージョンの復元・破棄

システム解析
レポート機能

電気解析
プロット前負荷解析

Dynamo 2.12
Python3へ

Dynamo 2.16
UI変更

図面化関連の
機能向上多数

シート内のビュー
入替え&配置保持

Revit2023.1機能
効率的な図面化 (共通・建築)

- ✓シート上でビューを入れ替え/シート参照
- ✓シートに位置合わせをしてビューを移動
- ✓複数シートの操作、開く&削除

※リンクより動画を確認可能

Revit アップデートハイライト

過去の振り返り



R2024.2

2つのUI（明暗）モダンUIアイコンデザイン

Revit2024機能 デザイン生産性（共通・建築）

- ✓2つのUIテーマ（明暗）
- ✓新サンプルモデルとテンプレート

敷地デザイン
地形ソリッド

2つのUI（明暗）全ビュー対応
モダンUIアイコンデザイン

集計表サイズをシート内
でサイズ変更

複数のビューや集計表を
シートへ一括配置

新しいサンプルモデル
コーディネーション

新しいカラー
ブックダイアログ

配筋図での鉄筋加工図
集計表での鉄筋加工表

コーディネーションモデル
Autodesk Docs対応

MEP製造パーツ補強材
風量と圧力損失計算

Dynamo2.19.3
チャートノード可視化

※リンクより動画を確認可能

Revit アップデートハイライト

過去の振り返り



R2024.2

敷地デザイン 地形ソリッド

Revit2024機能 デザイン生産性（共通・建築）

- 敷地デザインツール
- ✓地形ソリッド作成
- ✓地形ソリッドのタイプとプロパティ
- ✓地形ソリッドの編集

敷地デザイン 地形ソリッド

2つのUI（明暗）全ビュー対応
モダンUIアイコンデザイン

集計表サイズをシート内で
サイズ変更

複数のビューや集計表を
シートへ一括配置

新しいサンプルモデル
コーディネーション

新しいカラー
ブックダイアログ

配筋図での鉄筋加工図
集計表での鉄筋加工表

コーディネーションモデル
Autodesk Docs対応

MEP製造パーツ補強材
風量と圧力損失計算

Dynamo2.19.3
チャートノード可視化

※リンクより動画を確認可能

Revit アップデートハイライト

過去の振り返り



R2024.2

コーディネーションモデル Autodesk Docs対応

Revit2024機能

相互運用性&クラウドとデータ (共通・建築)

- コーディネーションモデル
- ✓AutodeskDocsからリンク
- ✓リンクの管理
- ✓モデルプロパティへのアクセス
- ✓モデルへのスナップ

※リンクより動画を確認可能

敷地デザイン
地形ソリッド

2つのUI (明暗) 全ビュー対応
モダンUIアイコンデザイン

集計表サイズをシート内
でサイズ変更

複数のビューや集計表を
シートへ一括配置

新しいサンプルモデル
コーディネーション

新しいカラー
ブックダイアログ

配筋図での鉄筋加工図
集計表での鉄筋加工表

コーディネーションモデル Autodesk Docs対応

MEP製造パーツ補強材
風量と圧力損失計算

Dynamo2.19.3
チャートノード可視化

Revit アップデートハイライト

過去の振り返り



R2024.2

配筋図での鉄筋加工図 集計表での鉄筋加工表

Revit2024機能

鉄筋加工図・加工表機能

- ✓ 配筋図での鉄筋加工図
- ✓ 集計表での鉄筋加工表

敷地デザイン
地形ソリッド

2つのUI（明暗）全ビュー対応
モダンUIアイコンデザイン

集計表サイズをシート内
でサイズ変更

複数のビューや集計表を
シートへ一括配置

新しいサンプルモデル
コーディネーション

新しいカラー
ブックダイアログ

配筋図での鉄筋加工図
集計表での鉄筋加工表

コーディネーションモデル
Autodesk Docs対応

MEP製造パーツ補強材
風量と圧力損失計算

Dynamo2.19.3
チャートノード可視化

※リンクより動画を確認可能

Revit機能 まとめサイト

BIMdesign > 製品紹介 > Revit機能のご紹介

AUTODESK
BIM design 建築向け

オートデスクの BIMソリューション
詳しくはこちら

State of Design & Make 2023 特別編
脱炭素化へのスポットライト
詳しくはこちら

建築 土木インフラ

Q コンテンツ検索

BIM・建設DX ユーザ事例 製品紹介 イベント・セミナー コンテンツライブラリ パートナー RUG

BIMの導入なら
AEC Collection

Revitを含む建築設計に必要なソフトウェアを含む製品群。
これひとつで建築設計に必要なソフトが増えます。

AECコレクションの詳細はこちら

無償体験版のダウンロード

3:14

BIMはRevitソフトウェア

新着情報



- | | | |
|------------|----------------------------|---|
| 2024/01/05 | コンテンツライブラリ | RUGライブラリを更新 |
| 2023/12/19 | イベント・セミナー | ディスプレイ業・設計事務所/設計-施工におけるBIM活用事例のご紹介
- 丹青社 アーカイブ配信開始 |
| 2023/12/19 | イベント・セミナー | 1月23日開催: Autodesk Revit 2024.1 + 2024.2 最新アップデートと関連製品のご紹介 |

Revit アップデートハイライト

過去の振り返り



R2021.2	R2022.1	R2023.1	R2024.2	R2025
PDF、イメージリンク	パラメータ管理向上 複製&パラメータ検索	プロジェクトブラウザ 使用ビュー表示アイコン	敷地デザイン 地形ソリッド	
ジェネレーティブデザイン	シートの複製	シート内のビュー 入替え&配置保持	2つのUI（明暗）全ビュー対応 モダンUIアイコンデザイン	
ビューフィルタ 有効/無効化	集計表 +シート間での分割	集計表フィルタ シートに使用された要素	集計表サイズをシート内で サイズ変更	
CAD読み込み改善 Rhino/Sketchup	+集計表フィルタにタイプ	CAD読み込み&リンク FormIt連携強化	複数のビューや集計表を シートへ一括配置	
リアリスティックビュー 高速化	CADリンク改善 FormIt連携&Rhino	マテリアルライブラリ Autodesk Docs	新しいサンプルモデル コーディネーション	
共有ビュー	PDFエクスポート	構造解析 新解析モデル	新しいカラー ブックダイアログ	
タグ コンポーネントに沿って回転対 象拡充	タグ 複数要素引出線 回転角度パラメータ	鉄筋 3Dビュー表示 自動調整コピー	配筋図での鉄筋加工図 集計表での鉄筋加工表	
鉄筋ホスト選択	クラウドモデル バージョンを開く	クラウドモデル バージョンの復元・破棄	コーディネーションモデル Autodesk Docs対応	
共有座標のリセット	システム解析 レポート機能	電気解析 プロット前負荷解析	MEP製造パーツ補強材 風量と圧力損失計算	
Dynamo 2.5/2.6	Dynamo 2.12 Python3へ	Dynamo 2.16 UI変更	Dynamo2.19.3 チャートノード可視化	

Revit
Public
Roadmap



Revit2024.1
Revit2024.2

専門分野（建築・構造・設備） + キーテーマ

Revit 2024+2024.1+2024.2



デザイン生産性



シミュレーションと解析



相互運用性



クラウドとデータ



デザインの最適化



効率的な図面化



Revitアイデアからの採用されたアップデート

免責事項

Public Beta

Tech Preview

- 本プレゼンテーションには当社の将来の経営成績、業績、実績、ならびにその他、年次報告書および四半期報告書の指針についての将来予想に関する記述が含まれています。
- さらに本プレゼンテーションには当社の既存または新規の製品およびサービスのために計画されている、または将来の開発努力に関する将来予想に関する記述が含まれています。かかる発表は、業績、製品、サービス、または機能の将来的な提供を約束または保証することを意図するものではなく、単にその時点でのオートデスクの計画を反映するものであり、その時点で判明している要因に基づくものです。かかる計画または将来の開発取り組みは予告なく変更が生じる可能性があります。したがって、購入および投資に関して決定する際にかかる発表を拠り所としないでください。
- かかる記述は現在入手可能な情報に鑑みてなされた当社の経営陣による現状の予想、予測、仮定を反映したものであり、将来の業績を保証するものではありません。重大なリスク、不確実性ならびにその他の要因が内在しており、実際の経営成績、業績、実績は、本プレゼンテーションの将来予想に関する記述で明示または暗示されたものと大きく異なる場合があります。
- 当社の将来の業績に影響を与える可能性のある要因（オートデスクならびに本プレゼンテーションの将来予想に関する記述に影響を与える可能性のあるリスク要因も含む）は、直近の会計年度末の年次報告書Form 10-K、ならびに四半期末の Form 10-Q に記載されており、これらは米国証券取引委員会に提出されています。本プレゼンテーションが作成日以降に修正され、その後オートデスクからやWeb サイトまたはその他の方法で入手可能になった場合、最新または正確な情報を反映していない場合があります。
- オートデスクは、かかる発表が行われた日以降に発生した出来事、もしくは存在または変化した状況を反映するために、かかる将来的な発表を更新する義務を負いません。

共通・建築分野向け

オートデスク株式会社 日本地域営業統括 技術営業本部

AECソリューションエンジニア シャフ愉季

新機能／機能向上概要（共通・建築）

Revit 2024+2024.1+2024.2

デザイン生産性

- **Tech Preview-新しいRevitホーム画面**
- Revitホーム画面 マインサイト
- 2つのUIのテーマ（明暗）
- **UI：ダーク(暗)テーマの強化**
- 新テンプレート（メトリック・インペリアル）
- サンプルモデル（インペリアル）
- プロジェクトブラウザでの検索
- プロジェクトブラウザのズーム機能&上下キー選択
- スコープボックス 高さパラメータ
- プロジェクトパラメータのアルファベット順表示
- パラメータの英数字順による並べ替え
- ファミリタイプの書き出し
- 新しいカラーブックダイアログ
- 表示スタイル「テクスチャ」
- Revit からTwinmotion 連携強化
- **Revit to Twinmotion SSO**
- **Twinmotion 2023.2**
- エリア境界の設定を記憶
- タイププレビューでの表示スタイル
- グループ編集でのエリア境界線の追加

新機能／機能向上概要（共通・建築）

Revit 2024+2024.1+2024.2

デザイン生産性

- [敷地デザイン](#) - マスと外構タブ ツールアイコンの精査
- [敷地デザイン](#) - 地形ソリッド作成
- [敷地デザイン](#) - 地盤面から地形ソリッドを作成
- [敷地デザイン](#) - 地盤面をリンク
- [敷地デザイン](#) - タイプ毎の地形等高線表示
- [敷地デザイン](#) - ジオメトリの切り取り強化 & マス切り取りによる掘削表現
- [敷地デザイン](#) - 地形ソリッドのサブ区画
- [敷地デザイン](#) - 地形ソリッドの切り取り分割機能
- [敷地デザイン](#) - 形状制御点のプレビューと編集
- [敷地デザイン](#) - 地形ソリッド上に床基準面ファミリや床スラブエッジを配置
- [敷地デザイン](#) - 地形ソリッド API + スラブ形状の頂点の削除
Site design - Delete points API
- [敷地デザイン](#) - 地形ソリッドの簡略化
- [形状編集](#) - 分割線の機能強化
- [形状編集](#) - 高さ基準オプションの機能強化
- ファミリ配置時のパフォーマンス改善
- その他の機能強化
 - [タイププロパティでの列の幅設定をマシン毎で記憶](#)
 - [「同じオブジェクトを作成」で正しい描画ツールを起動](#)
 - [ワークセットが大量に削除された Revit モデルにおける中央モデルとの同期パフォーマンスの向上](#)

新機能／機能向上概要（共通・建築）

Revit 2024+2024.1+2024.2

シミュレーションと解析

- 日照シミュレーション - 日照設定をリボンへ表示
- 日照シミュレーション - 時間間隔を3つの秒単位で設定
- 日照シミュレーション - 🔗パースペクティブビュー
- Tech Preview-炭素インサイト + **炭素インサイト強化**

相互運用性&クラウドとデータ

- 🔗コーディネーションモデルをリンク
- 🔗コーディネーションモデルのリンク管理ダイアログ
- コーディネーションモデルプロパティへのアクセス
- コーディネーションモデルへのスナップ
- 🔗クラウドモデルのキャッシュ保存先を指定
- Revit LT及びDesign AutomationAPIでPDFリンク・読み込み
- **IFCリンクモデルの忠実度を向上**
- **STEPファイル取り込み**

新機能／機能向上概要（共通・建築）

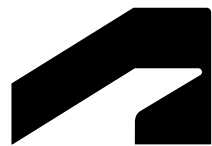
Revit 2024+2024.1+2024.2

デザイン最適化

- [Dynamo for Revit 2.17 更新](#)
- [Dymamo for Revit 2.18更新](#)
- **[Dynamo for Revit 2.19.3 更新](#)**
- [Dynamo PlayerとGenerative Design機能更新&サンプル](#)
- [サイズ変更可能なダイアログの追加](#)
- Revit Macro セキュリティ強化
- 開発者のためのAPI 強化

効率的な図面化

- [複数のビューや集計表をシートへ一括配置](#)
- シートに位置合わせして移動機能強化
- [作業領域からシートを直接開く](#)
- [改訂雲マークの集計](#)
- [サーフェス パターンを位置合わせ](#)
- [3Dファミリ内での2D要素表示順序の改善](#)
- [集計表サイズをシート内でサイズ変更](#)
- インチの分数記号非表示設定
- [塗り潰しパターンを書き出す](#)
- [ワークシェアリングモデルのビューの削除警告](#)
- [複数の文字選択時の文字の位置合わせ](#)
- **[デザイン オプションの修正でビューを保持](#)**



デザイン生産性

共通・建築

新しいRevitホーム画面

Revit 2024.2

共通機能・建築

Tech Preview

- **新機能**を新しいRevitホームで試用可能

- **共通**

- リスト表示/グリッド表示
- 並び替え、検索機能
- フィルタ (更新日、タイプ分け)
クラウドモデル、ワークシェアリング

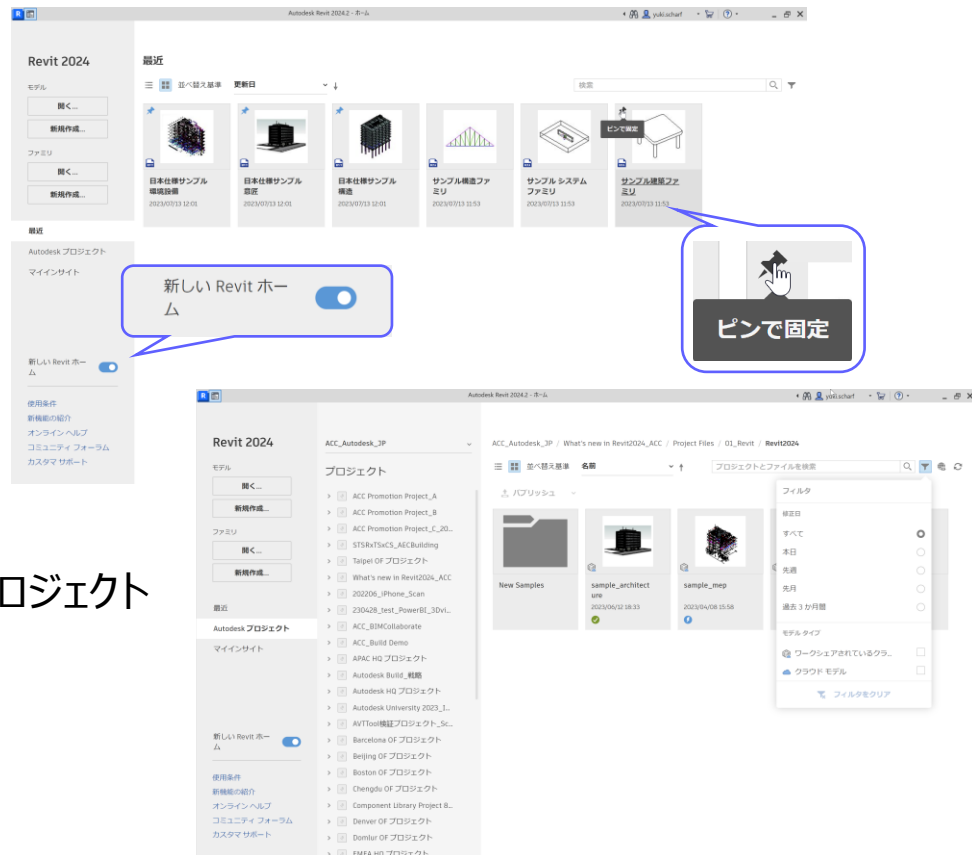
- **最近 = 最近使用したプロジェクト**

- ファイルにピンで固定、優先的な表示が可能

- **Autodeskプロジェクト = BIM360/Docsプロジェクト**

- プロジェクトやフォルダ構成が明確に表示
- バージョン表示が可能

プロジェクトのナビゲーションがより容易に



プロジェクトブラウザの上下キー選択

Revit 2024+ 2024.1

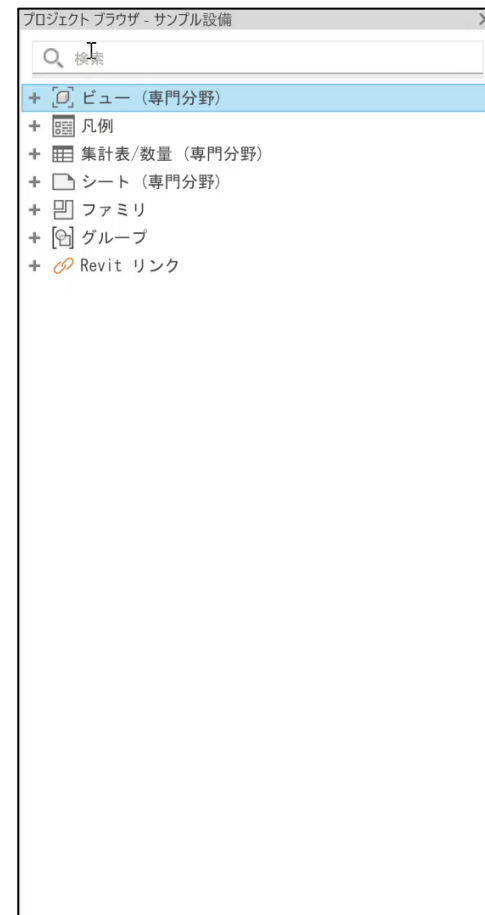
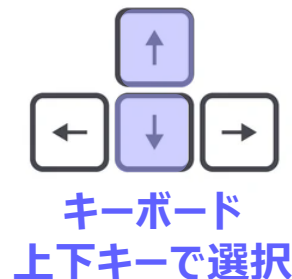
● Revit2024

- プロジェクトブラウザの上部に**検索機能を搭載**
- プロジェクトブラウザの全階層にわたり対象ビューやファミリー等をフィルタリング
- 一致したキーワードを瞬時にハイライト表示
- **スクロールで選択可能**

● Revit2024.1

- プロジェクトブラウザ検索結果を**上下キーで選択可能**
- 選択した検索結果により速くアクセス

ビュー、スケジュール、シート、ファミリーでの作業における生産性の向上



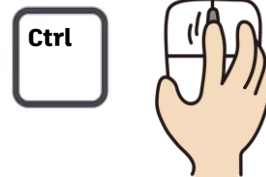


プロジェクトブラウザのズーム機能

Revit 2024.1

- CTRL + スクロール（マウス操作）でプロジェクトブラウザ上でズームインアウトが可能に
- 現在のズーム動作を更新し、一貫性を保つ

ビュー、集計表、ファミリ等のブラウジング操作をより効率的に行える強化



Ctrl + スクロール



プロジェクトパラメータのアルファベット順表示

Revit 2024

● Revit2023.1

- プロジェクトパラメータは**作成順**に表示され作成後の調整が不可

● Revit2024

- プロジェクトパラメーター
自動的にアルファベット順に整列
数字、英語（ひらがな、漢字）
※漢字についてはひらがなの後に来るが、コントロール不可能
- グループごとに整列される
- **ファミリーパラメータの相対位置は従来の通り**
※ファミリー側での整列順が反映

R2023.1

プロパティ

部屋 (1)	※タイプ編集
文字	
F_F仕上げ床	
F_SD仕上げ幅木	
F_CM仕上げ廻り縁	
F_W仕上げ壁	
BC_内装制限	
BC_内装制限施工令	
1	
3	
2	
b	
a	
c	
え	
う	
あ	
い	
漢字	
お	
文字	
F_C仕上げ天井	
三	
一	
二	

R2024

プロパティ

部屋 (1)	※タイプ編集
文字	
1	
2	
3	
a	
b	
BC_内装制限	
BC_内装制限施工令	
c	
F_CM仕上げ廻り縁	
F_C仕上げ天井	
F_F仕上げ床	
F_SD仕上げ幅木	
F_W仕上げ壁	
あ	
い	
う	
え	
お	
一	
三	
二	
文字	
漢字	

プロジェクトパラメータの順序をコントロール

パラメータの英数字順による並び替え

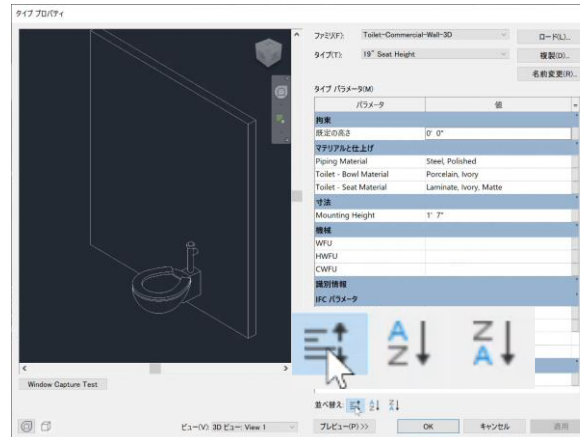
Revit 2024.2

- プロジェクト内でのパラメータ順序並び替え
- **3つの並び替え方法**
 - **既定—アルファベット昇順—降順**
- **補足**
 - 対象：ビューや配置されたファミリ
 - システムパラメータ：並び替えが適応
 - グループ順は維持
 - プロジェクトパラメータ：既定 = アルファベット昇順
 - セッション間で並び替え順序を保存 (Revit.ini)

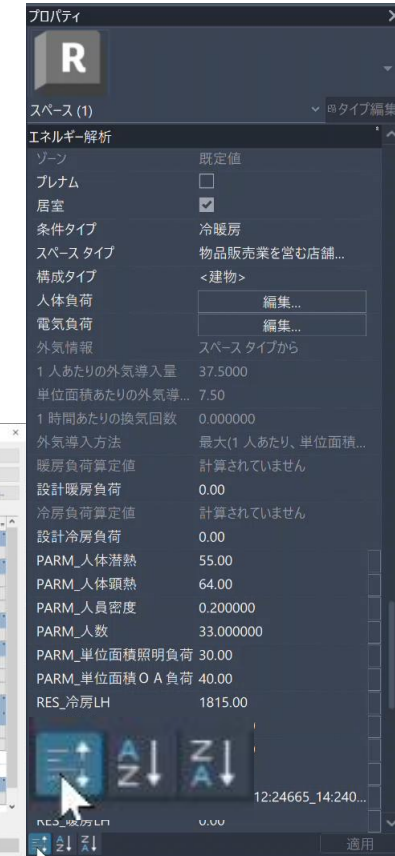
プロパティのパラメータ順序コントロール強化により、プロジェクトをより直感的にナビゲート



▼ファミリタイププロパティ



▼プロパティパレット

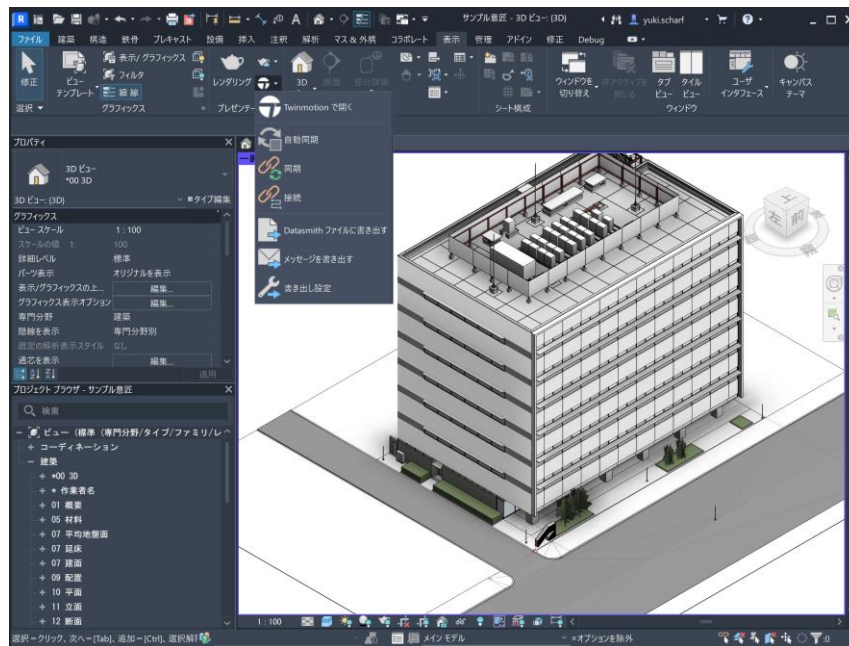


Twinmotion for Revit SSO対応

Revit 2024.2

- Single Sign-On (SSO)
- オートデスクアカウントで
Twinmotion2023.2へアクセス可能
メールアドレス&パスワード
- オートデスクアカウントによる
製品管理の合理化
- 2023.12.15インストーラ更新
Twinmotion 2023.2.1
EpicGame社新機能解説は[こちら](#)

Twinmotion for Revitでのセキュリティ強化
とユーザーエクスペリエンスの向上



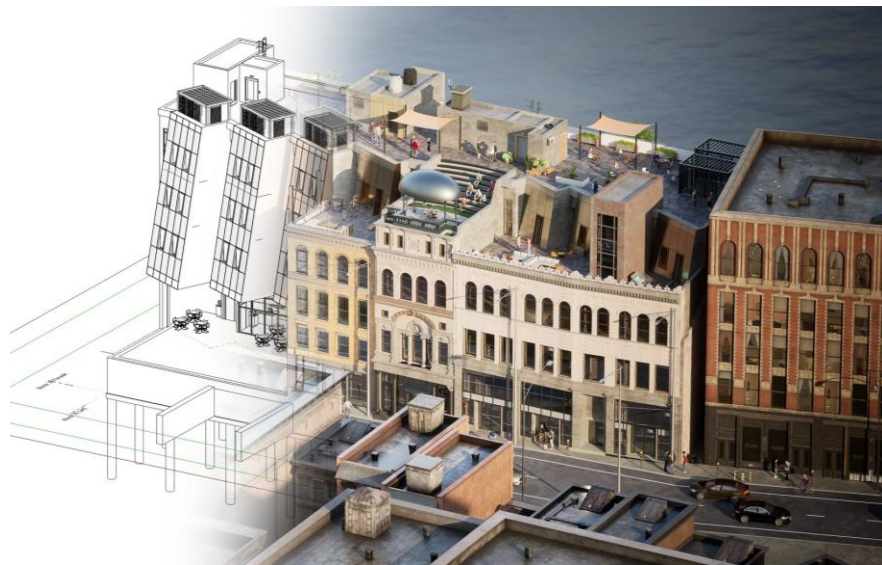
FILE NAME	SIZE	DATE UPLOADED	LINK
Twinmotion 2023.2.1 Revit Installer.zip	17.6 GB	Dec 15, 2023	DOWNLOAD
Twinmotion 2023.1.2 Revit Installer.zip	15.66 GB	Jun 6, 2023	DOWNLOAD
Twinmotion 2022.2.3 Revit Installer.zip	15.97 GB	Nov 16, 2022	DOWNLOAD

参考 : Twinmotion 2023.2 (Epic Game社)

Revit 2024.2

- **Lumen real-time global illumination**
 - Unreal Engine 5 の画期的なダイナミックグローバル イルミネーションと反射システムが Twinmotion で利用可能に
- **アニメーションアセットインポート**
- **Adobe Substance 3Dマテリアルサポート**
- アセット タイプをペイント& 散布機能
- Twinmotion2023.2の新機能は[こちら](#)

魅力的なリアルタイム・ビジュアライゼーションと没入型エクスペリエンスの作成



エリア境界の設定を記憶

Revit 2024.1

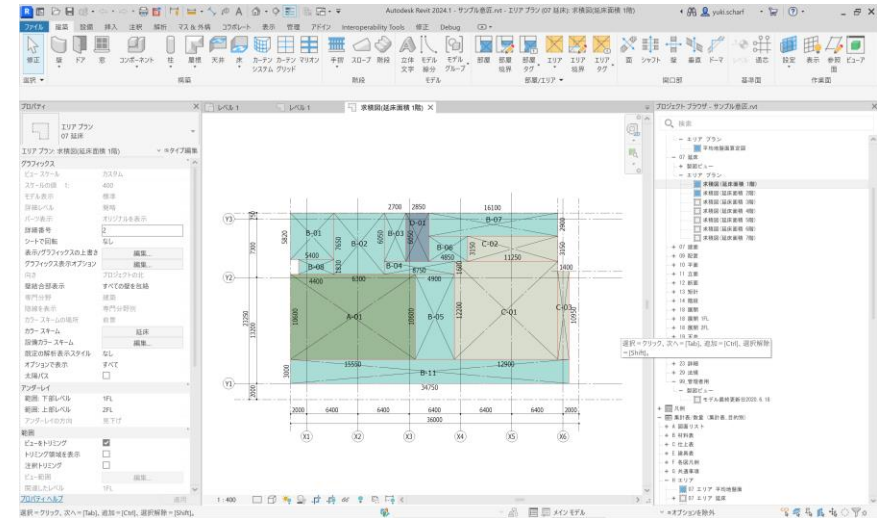
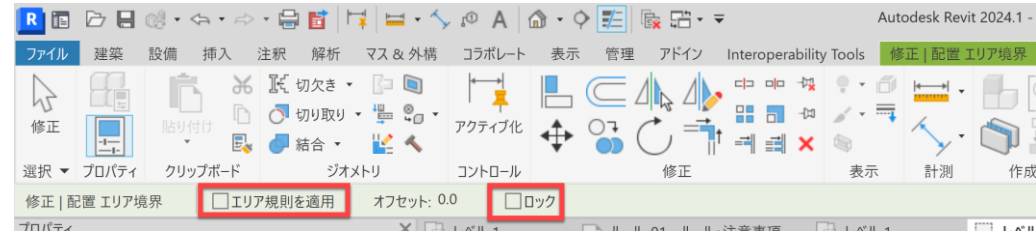
● Revit2024

- エリア境界の設定「エリア規則を適用」や「ロック」はセッション毎にリセット

● Revit2024.1

- エリア境界の設定「エリア規則を適用」や「ロック」チェックのオンオフを保持
- Revit.iniファイル内に値が保存
- 但し、オフセット値は保持されない

エリアとエリアプランでより効率的に作業する



グループ編集でのエリア境界線の追加

Revit 2024.2

● Revit2024.1

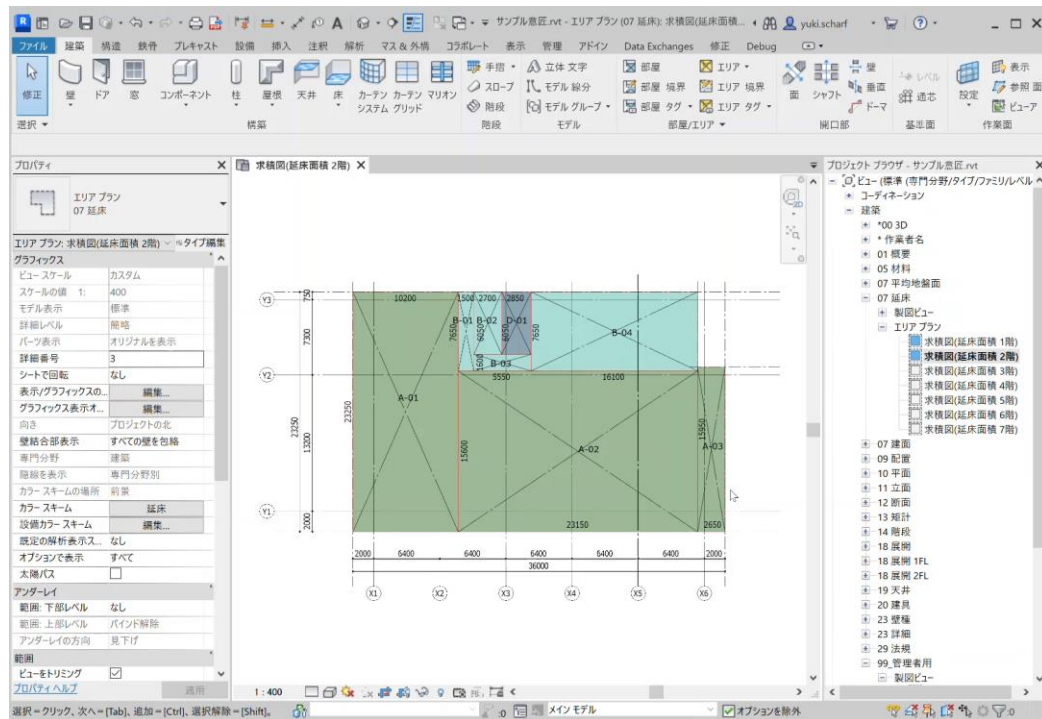
- エリアとエリア境界のグループ化は可能
- エリア境界の編集不可

● Revit2024.2

- グループ編集内でエリア境界ツールが有効
- グループ化されたエリア編集が容易に

エリアとエリアプランでより効率的に作業する

Revit2024.2



タイププレビューでの表示スタイル

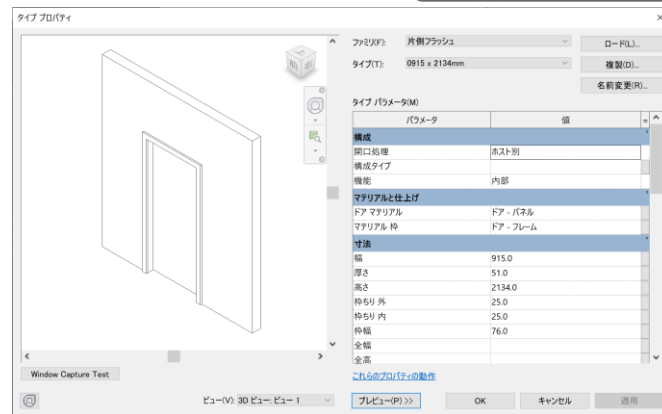
Revit 2024.1

- プロジェクト配置されたファミリに対し、タイププロパティ>プレビューの改善
- **Revit2024** 2D/3Dプレビュー固定表示
 - 詳細レベル：「簡略」固定表示
 - 表示スタイル：「隠線処理」固定表示
- **Revit2024.1**
 - 詳細レベル：「詳細」固定表示
 - 表示スタイル：各表示スタイルでのプレビュー表示が可能

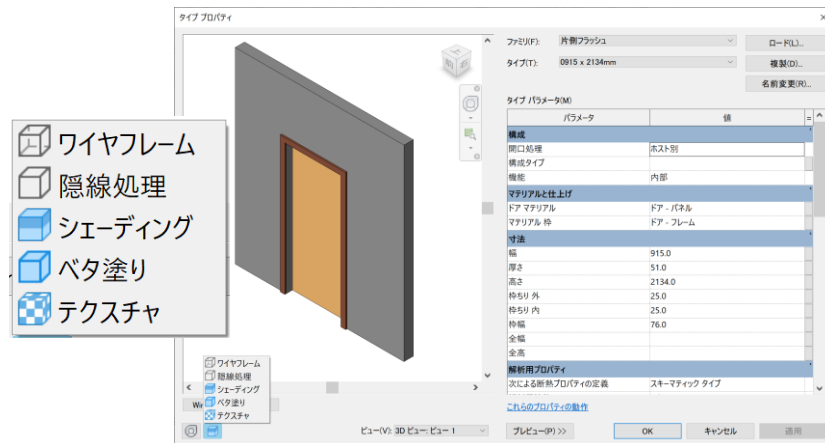
要素表示とその理解が容易に

R2024

共通機能・建築



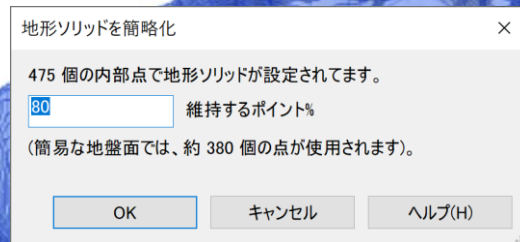
R2024.1



敷地デザイナー—地形ソリッドの簡略化

Revit 2024.1

- 保存を要する点の割合を減らし、地形ソリッドのデータを軽くする
- 地形ソリッドの境界上にある点を削除



過剰に大きい地形ソリッドのサイズを最適化することで、パフォーマンスを向上

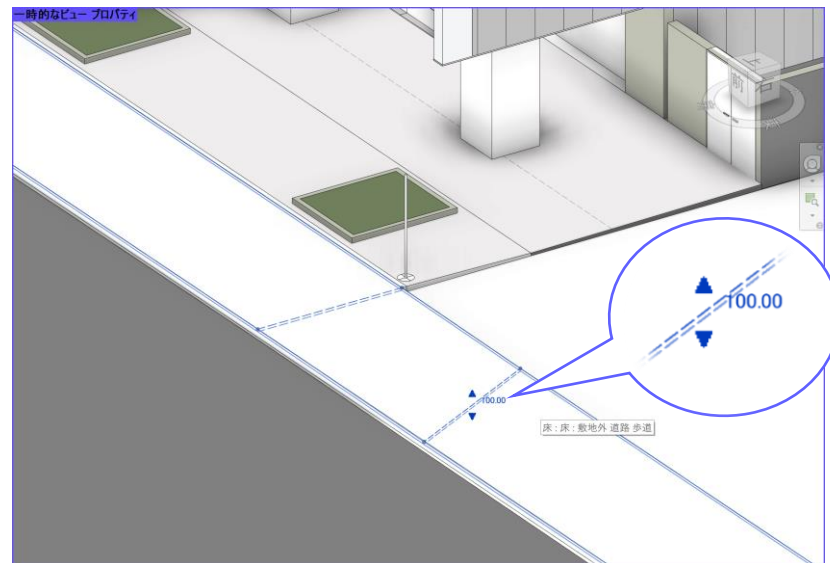


形状編集-分割線の機能強化

Revit 2024.1

- 床・地形ソリッドの形状編集
「点を追加」時のみ利用可能であった
高さ設定を「分割線を追加」時に適応可
- 高さの基準の設定
 - サーフェス上
 - ・ 分割線がサーフェスを基準として追加
 - ・ サーフェスからのオフセット値を設定
 - 絶対
 - ・ 分割線が高さの値に基づいて追加
 - 分割線の連結をタブで選択するには、
[連結] ボックスにチェック
- ツールチップ
高さ基準に基づいたサーフェスの高さを表示

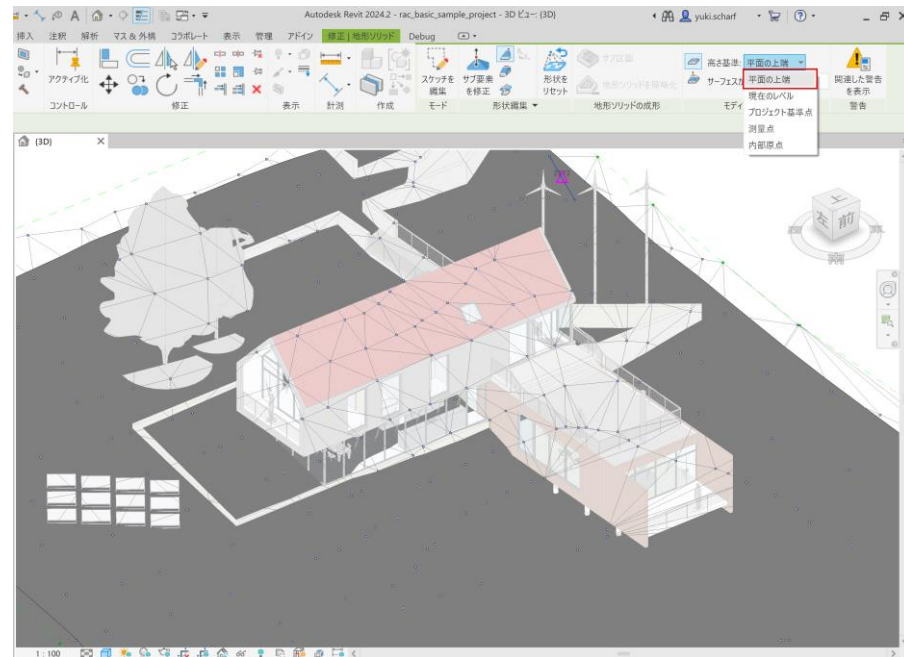
より正確な形状作成が可能に



形状編集-高さ基準オプションの機能強化

Revit 2024.2

- 床、地形ソリッドでの形状編集が対象
- 高さの基準として、「平面の上端」を追加
- 「平面の上端」は形状編集前の状態での、要素の最上面
- 全体のコンテキストの標高を計算せずに、点を編集または追加したい際に便利



形状編集されたサーフェスを修正する際の操作性を向上

敷地デザイン-その他追加機能

Revit 2024+2024.1

- 様々な要素のホストとして機能:
 - 外構コンポーネント
 - 駐車場コンポーネント
 - 手摺
 - 床基準面ファミリ
- スラブエッジを地形モデルに適用可能
*制限：サブ区画には適応できません
- 地形モデル関連のAPIを公開
 - 新規生成、地盤面からの生成、点の簡素化、サブ区画、等高線設定など
 - **スラブ形状の頂点を削除**

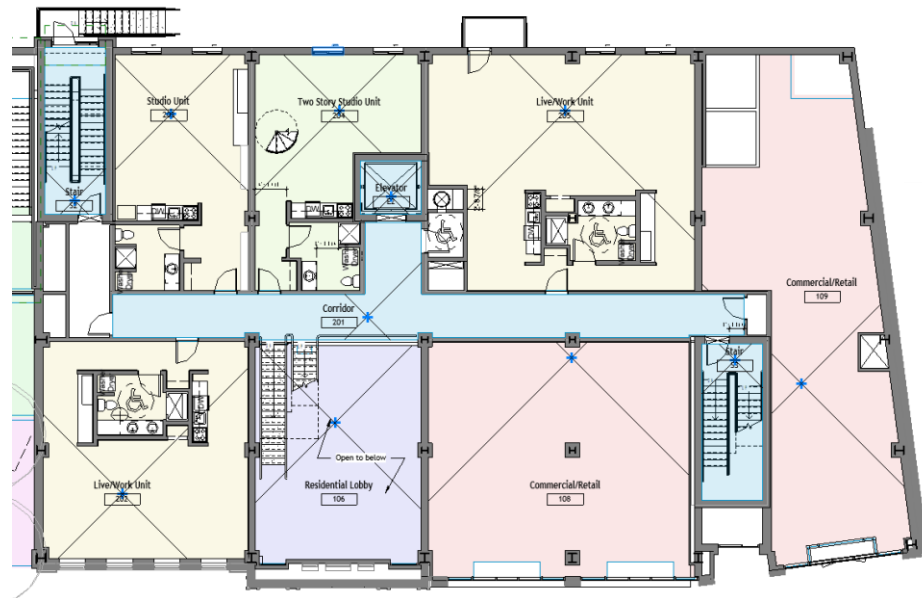
地形ソリッドの機能拡張により、BIMプロジェクトでの敷地デザインをサポート



ファミリー配置時のパフォーマンス改善

Revit 2024.1

- ロード、貼り付け、移動、配置時に報告されていた遅延を解消
 - 床基準ファミリ
 - 部屋タグ
 - エリアタグ
 - スペースタグ

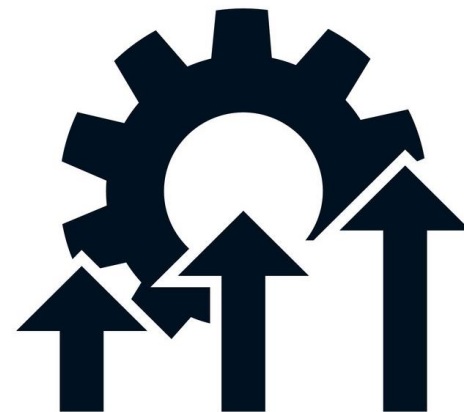


床基準ファミリやタグを配置する際の効率が向上

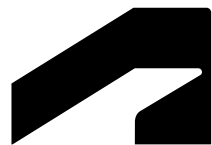
その他の強化機能

Revit 2024.2

- タイププロパティでの列の幅設定をマシン毎で記憶
- 「同じオブジェクトを作成」で正しい描画ツールを起動
 - 線分、壁、梁選択後、「同じオブジェクトを作成」
描画ツールがリセットされていたが、円弧などの情報を正しく引き継ぐよう機能強化
- マテリアル テクスチャのサーバパスに関するツールチップが、そのサーバパスが見つからない場合でも表示
- **ワークセットが大量に削除された Revit モデルにおける中央モデルとの同期パフォーマンスの向上**



ツールのパフォーマンスが向上



シミュレーションと解析

共通・建築

Tech Preview-炭素インサイト

共通機能・建築

Tech Preview

Revit 2024+2024.1+2024.2

○ エンボディードカーボン排出量算出

- 部屋の境界をもつ要素
壁、床、カーテンパネル、屋根等
要素が解析の対象
- マス・建物要素から解析
- エネルギーモデル設定
モデル内で断熱アセットを利用した
複層レイヤも再現可能
- EC Definitionのみのカスタマイズが可能
- グラフビューで表示切替

○ 対象要素のリスト更新

エンボディードカーボン領域の範囲の拡大

一屋根/地下スラブ/ベタ基礎/上げ床/外壁開口部/
地下壁/シェーディング/外壁/内壁/内壁開口部/室内
床/地下天井

炭素インサイト (Carbon Insight)

Revit2024機能
TechPreview

✓炭素インサイト (Carbon Insight)

Tech Preview-炭素インサイト

Revit 2024+2024.1+2024.2

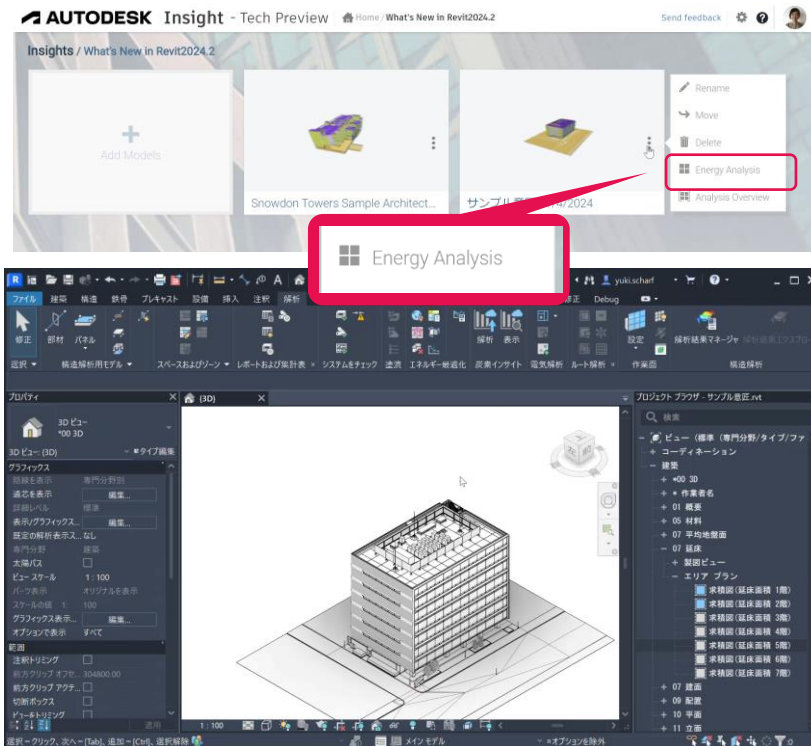
共通機能・建築

Tech Preview

- エネルギー結果と
オペレーショナルカーボン排出量算出

1、Energy Analysis (リニューアル)

- 年間のエネルギー消費量とオペレーショナルカーボンの総排出量の観点から、さまざまな負荷、最終用途、エネルギー源の影響を特定
- **ASHRAE 標準**
- エンドユーザー別の年間エネルギー消費量
 - エネルギー源別の年間エネルギー消費量
 - エネルギー源別の年間オペレーショナルカーボン排出量
- **Choose Factor** : エネルギー消費にかかわる要因を自身で設定したダッシュボードの作成が可能に



Tech Preview-炭素インサイト

Revit 2024+2024.1+2024.2

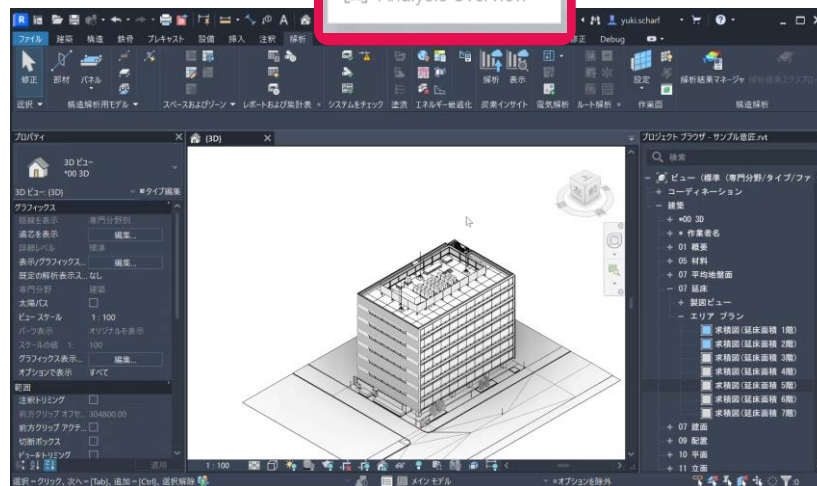
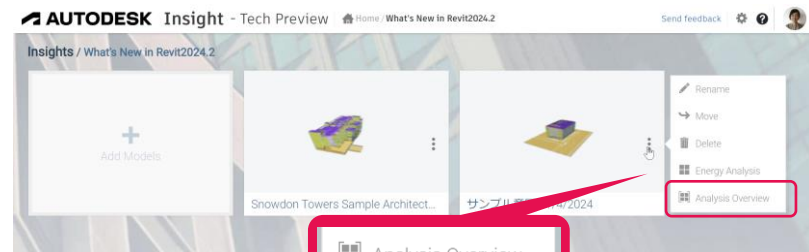
共通機能・建築

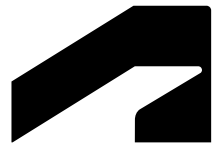
Tech Preview

2、Analysis Overview

新しい解析の概要ダッシュボード

- データは 3 つのクラスターで構成
 - **モデルデータ**
 - 建物の場所/建物タイプ/建物面積/参照期間
 - **解析結果**
 - エンド ユーザ別の年間エネルギー使用度(EUI)の内訳
 - エンド ユーザ別の年間運用エネルギー量
 - エネルギー タイプ別の年間運用エネルギー量の内訳
 - エネルギー タイプ別の年間オペレーショナルカーボン排出量の内訳
 - **指標**
 - インボデイドカーボン総排出量
 - タイプ別の年間カーボン総排出量の内訳





相互運用性

共通・建築

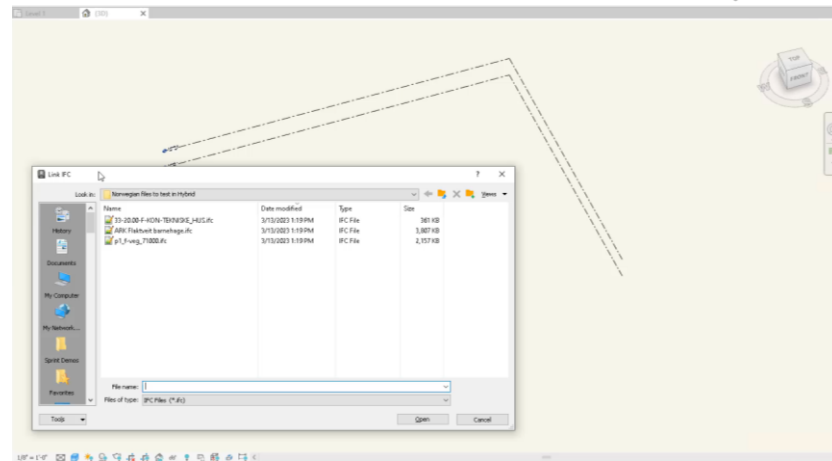
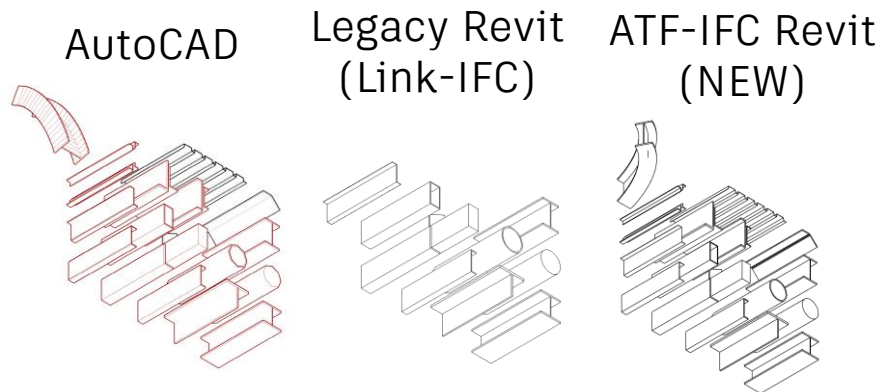
IFCリンクモデルの忠実度を向上

Revit 2024.1

- リンクされた IFC は、**Autodesk Translation Framework (ATF)** *を使用して外部ジオメトリをより適切にサポート
- 大規模な IFC モデルのサーフェスをより滑らかに
- 表示ブール演算を使用した要素の正確な表現

*ATFはファイル トランスレーション システムを使用して、オートデスクとサードパーティのファイル フォーマットの両方のデータ交換を簡素化する仕組み

IFCのアウトプットに対する信頼性の向上

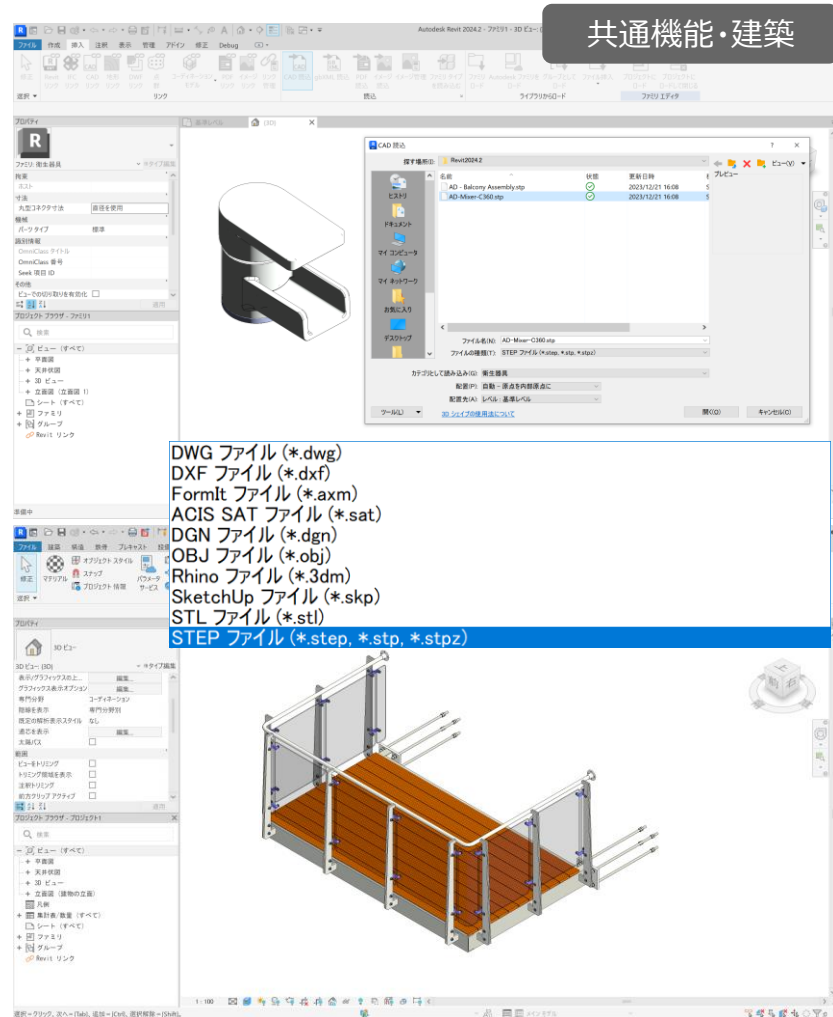


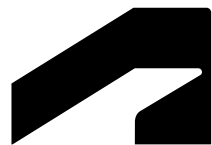
STEPファイルの読み込み

Revit 2024.2

- STEPファイルをサポート読み込み
 - ファミリ編集/プロジェクト
- STEPフォーマット
 - ISOに準拠
 - 様々なCADシステム間で3Dモデルを共有するために広く使用
- さまざまな業種にわたる製造およびエンジニアリング・プロセスの正確性と一貫性を確保

他社CADソフトウェアシステムとの相互運用性の向上





デザイン最適化

共通・建築

Dynamo for Revit

バージョン早見表

Revit バージョン	Dynamo Core バージョン	備考
2019	<u>1.3.3</u>	サポートされるDynamoバージョン： <u>1.3.4</u> / <u>2.0.4</u>
2020+/2020.2	2.1/2.3	N/A：2020以降Dynamoの単独アップデートは不可※
2021/2021.1	2.5/2.6	
2022/2022.1	<u>2.10</u> /2.12	<u>Python3対応</u> 、 <u>IronPython2のアップデートは可能</u>
2023/2023.1	<u>2.13</u> /2.16	UIデザイン的大幅変更 2.13アップデートまとめページは こちら 2.16アップデートまとめページは こちら
2024	2.17/2.18/2.19.3	2.17アップデートまとめページは こちら 2.18アップデートまとめページは こちら

※但し、Dynamoの開発状況の確認などで、最新版のDynamoCoreをDynamoSandboxを使用して確認することが可能です。

Dynamo for Revit 2.17&2.18 更新

Revit 2024 + Revit 2024.1

- 詳細説明は…

New! [日本語解説ビデオ付き
Dynamo2.17 アップデート情報](#)
[Dynamo2.18 アップデート情報](#)

- [Dynamo Core 2.17 Release](#)
※英語
- [Dynamo for Revit 2.17 の新機能](#)
※Revitヘルプ

自動化ワークフローを開発する際の作業性を向上

Dynamo 2.17のアップデート情報

0件の返信

[日本語のトップに戻る](#)

トピックオプション

[フォーラムに戻る](#)

メッセージ/1



Makoto_Ohura 53 件の閲覧回数, 0 件の返信

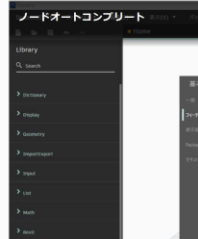
05-03-2023 10:59 AM

Dynamo 2.17のアップデート

Revit 2024やCivil 3D 2024と一緒に、Dynamo 2.17では、機械学習を利用したノードのリストにグラフの挿入などの、様々なアップデートがDynamo 2.17の主要なアップデート内容を、各動画

- ノードオートコンプリート

入出力ポートの接続に適したノードのリストノードを信頼度順に表示するランク付け方法
チャ> [ノード オートコンプリート]でおこ



Dynamo 2.18のアップデート情報

0件の返信

[日本語のトップに戻る](#)

トピックオプション

[フォーラムに戻る](#)

メッセージ/1



Makoto_Ohura 30 件の閲覧回数, 0 件の返信

09-15-2023 04:28 PM

Dynamo 2.18のアップデート情報



Revit 2024.1やCivil 3D 2024.1と一緒に、Dynamo 2.18が提供されています。

Dynamo 2.18では、Dynamo内のデータの可視化のために各種のチャートノードが利用できるようになり、ユーザーインターフェイスが更新されたPythonコードエディタやPython Scriptノードのポート名とツールチップの編集や新しいPythonライブラリの利用など、Pythonを利用する方により便利に使っていただけるようになり、ドキュメントブラウザからサンプルグラフをワークスペースに直接挿入したり、ワークスペースのシオメトリスケーリング設定をすばやく切り替えたり、新しいColor Paletteノードなどの機能強化もおこなわれています。

Dynamo 2.18の主要なアップデート内容を、各動画で紹介しています。

- チャートノードによるデータの可視化

[Display] > [Charts]ライブラリに、Bar Chart (棒グラフ) やPie Chart (円グラフ) などの6つの新しいチャートノードが利用できるようになりました。チャートノードを配置すると、入力ポートに接続しなくても既定の値を使ってすぐに表示されます。グラフにカーソルをあてると詳細が表示され、グラフのサイズ変更も可能です。チャートノードの内容は右クリックして、[Export Chart as Image]を選択することで.pngファイルに書き出すことができます。

なお、Revit 2024.1のDynamoではチャートノードがうまく動作しないので、Revit 2024.1.1のDynamoで利用してください。また、Revit 2024.1.1やCivil 3D 2024.1でチャートノードのヘルプをドキュメントブラウザで参照しても、サンプルグラフは表示されません。FormIt Pro 2024.1のDynamoであれば、チャートノードのヘルプをドキュメントブラウザで参照し、サンプルグラフを確認することができます。

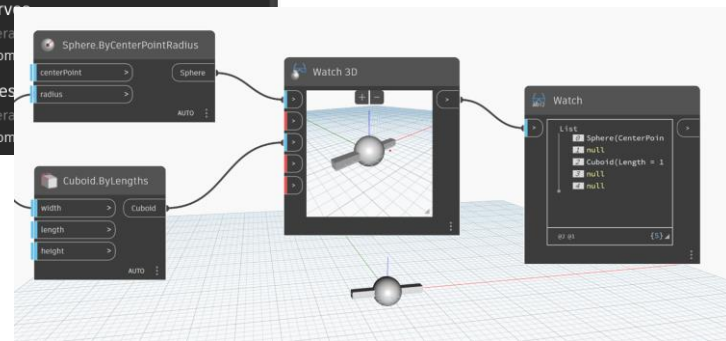
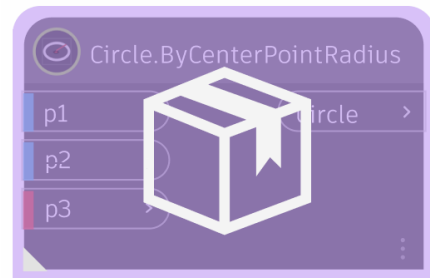
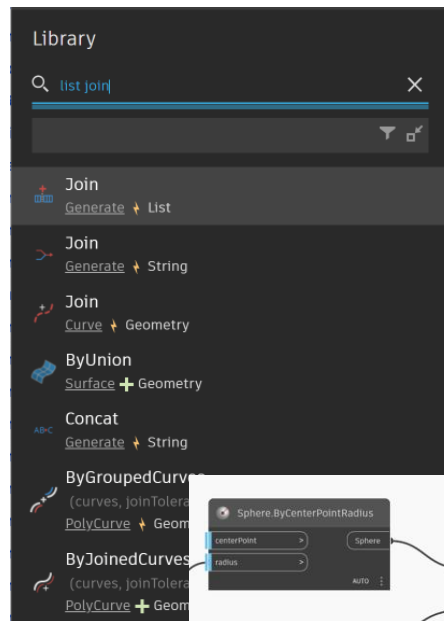


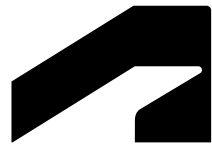
Dynamo for Revit 2.19.3 更新

Revit 2024.2

- **検索機能の向上**
 - ・ 誤字脱字を許容し、複数の言葉をサポート
- **パッケージ ノードの視覚的インジケータ**
 - ・ 左下隅に薄いグレーの三角形が表示
 - ・ **ズーム時**紫色の背景に白いパッケージ を表示
 - ・ **パッケージ元**をツールチップ表示
- **Python 編集改善**
- **ノートをドラッグ&ドロップでノードへピン固定**
- **Watch 3D ノードに複数の入力を追加可能**
- 詳細 : [Dynamo Core 2.19 Release](#)

自動化ワークフロー開発時のエクスペリエンス向上





効率的な図面化

共通・建築

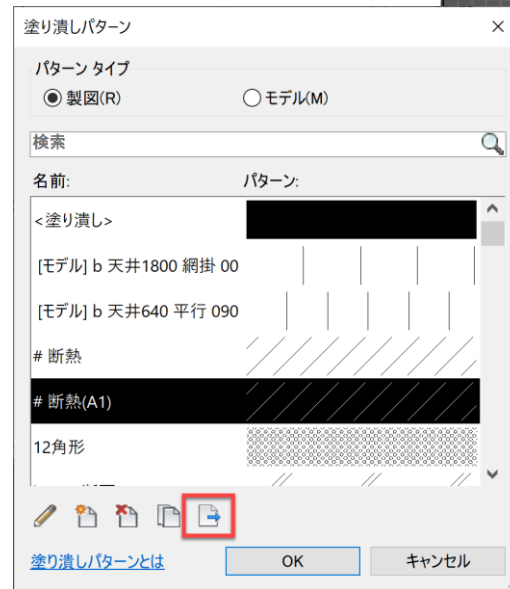
塗り潰しパターンを書き出す

Revit 2024.1

- 既定のPATファイルの保存先
C:¥Program Files¥Autodesk¥Revit 202*¥Data
- 管理タブ>その他設定>塗り潰しパターンダイアログ
PAT書き出しボタンが追加
- 1つまたは複数のパターンの
「PATファイル」の書き出しが可能
- 製図パターンとモデルパターン
個別の書き出す必要あり

保存したパターンを他のプロジェクトでより簡単に使用可能

共通機能・建築

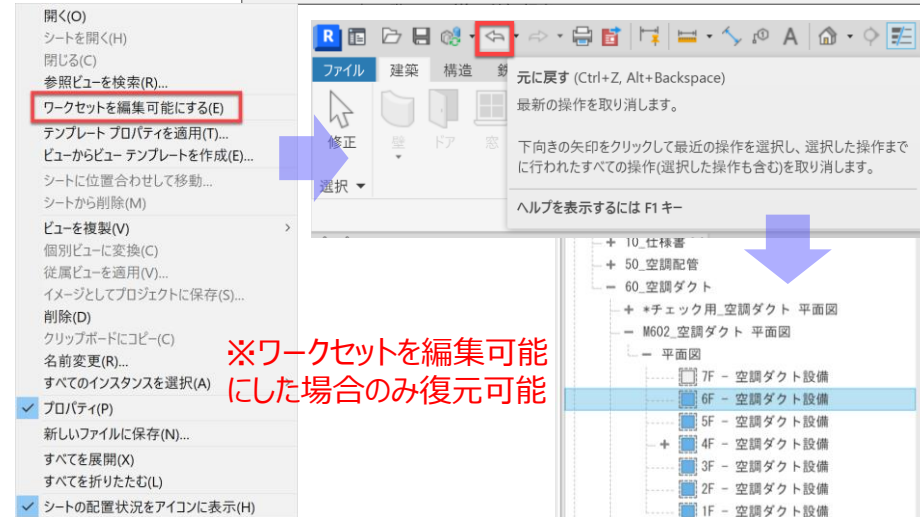
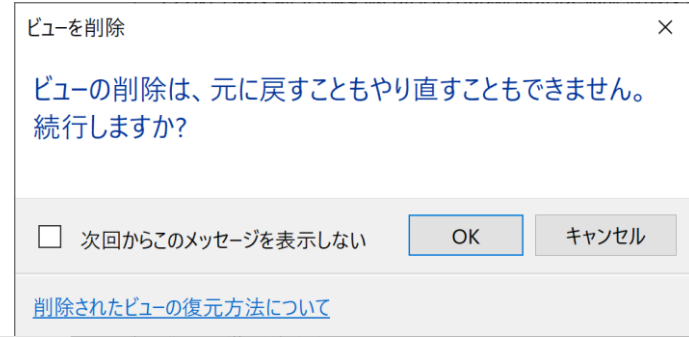


ワークシェアリングモデルのビューの削除警告

Revit 2024.1

- ワークシェアリングされているモデルでビューを削除する際に**警告メッセージが表示**
- 削除したビューは復元可能
 - 事前に、**ビューのワークセットを編集可能にする**
 - ビューを削除
 - 削除したビューを復元する際は、「元に戻す」をクリック

ビューの削除時に誤ってデータを失うリスクを低減



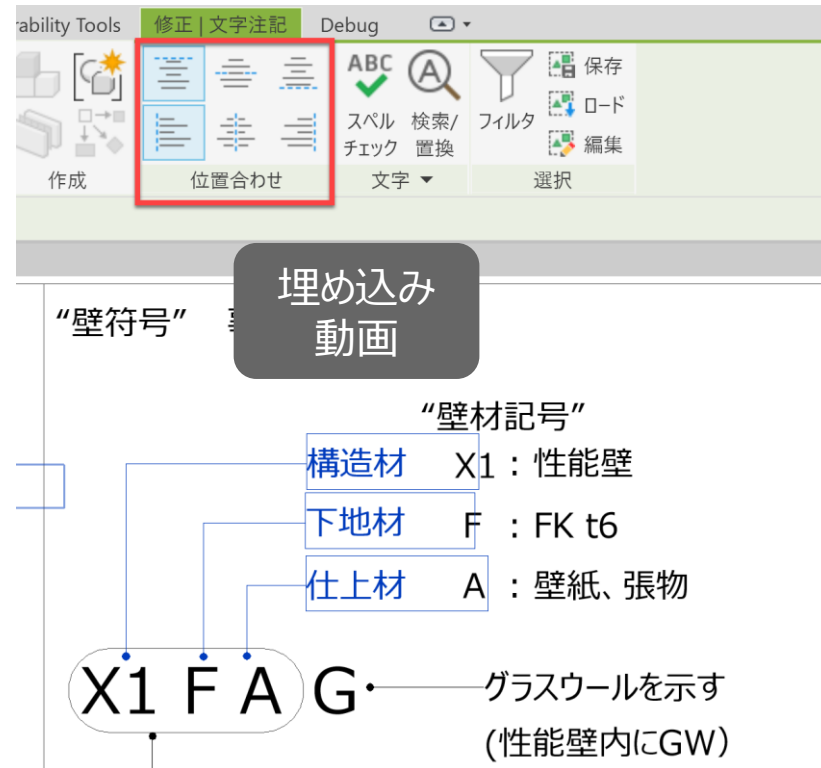


複数の文字選択時の文字の位置合わせ

Revit 2024.1

- 文字の「位置合わせ」アイコンの改善
- 複数のテキストノートが選択されている場合に、リボン上で文字の「位置合わせ」が可能
 - 以前はプロパティ内での設定が可能であったがユーザーにわかりにくいため今回改善
 - 現在は文字要素の配置自体の位置合わせではなく要素内での文字の位置合わせ

文字の編集効率が向上



デザインオプションの修正でビューを保持

Revit 2024.2

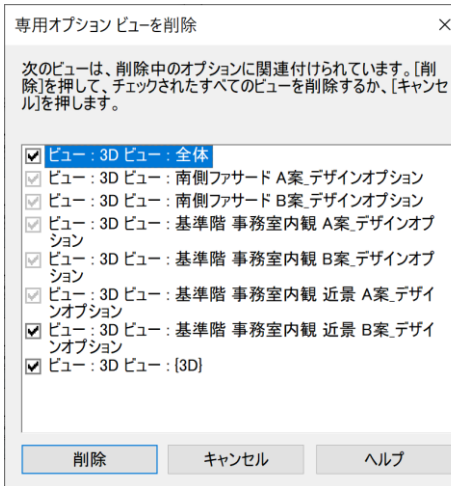
● Revit2024.1

- **メイン以外のデザインオプションを使用したビューが削除されてしまう**
 - オプションセット > メインを適用
 - オプションセット/オプション > 削除

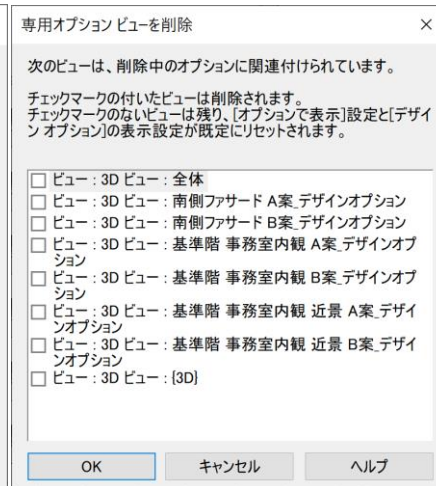
● Revit2024.2

- 削除チェックが外れ、必要なビューを保存可能
- ビューは既定でチェックが外れ**必要に応じて削除**
- デザインオプションが削除され残されたビューの表示/グラフィックスでは、<自動>に変更

Revit2024.1



Revit2024.2



表示/グラフィックスの上書き: 3D ビュー 南側ファサード A案_デザインオプション

モデル カテゴリ 注釈カテゴリ 解析モデル カテゴリ 読み込みカテゴリ フィルタ Revit リンク デザイン オプション

デザインオプションセット	デザイン オプション
南側ファサード	<自動>

デザインオプションを使用した図面化の際の柔軟性の向上

構造分野向け

オートデスク株式会社 日本地域営業統括 技術営業本部

AECソリューションエンジニア 林 弘倫

新機能／機能向上概要（構造）

Revit 2024+**2024.1**

デザイン生産性

- フリーフォーム鉄筋のパスによる位置合わせ改善
- フリーフォーム鉄筋でのあばら筋の回転
- 📌鉄骨製造要素の分割ツール
- 📌直感的な鉄筋セグメント長さ編集

シミュレーションと解析

- 解析用荷重の改善
- 面荷重を色とパターンで可視化
- 物理要素と解析要素の関連付け改善
- 鉄骨接合の自動化の詳細ログ
- 📌構造解析部材を分割
- 📌構造解析部材をトリム/延長

📌印：Revitアイデア投稿からの採用

相互運用性

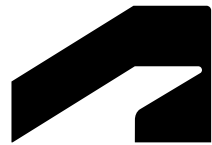
- Robot Structural Analysis連携の強化

デザイン最適化

- 鉄骨接合の SDK ドキュメント改善

効率的な図面化

- 📌配筋図での鉄筋加工図
- 📌集計表での鉄筋加工表
- 📌複数配筋注釈機能の向上
- 📌断面形状パラメータのタグ表記



デザイン生産性

構造

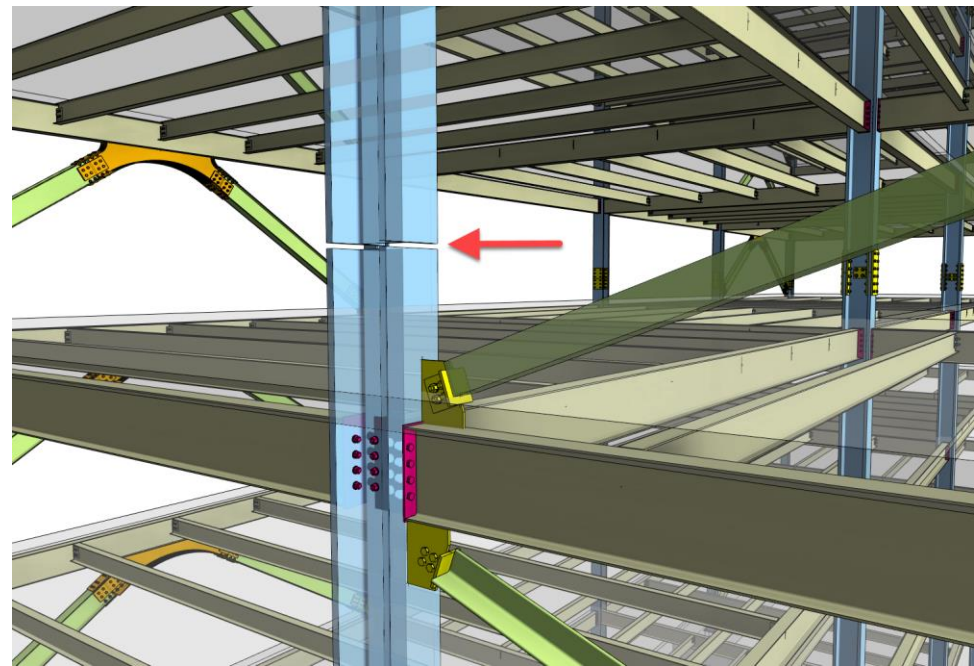


鉄骨製造要素の分割ツール

Revit 2024.1

- 分割機能を鉄骨にも適用（従来RCのみ）
 - 要素を分割
 - ギャップを利用して分割
- 分割機能は全ての構造フレームと構造柱で有効

ギャップによる分割を必要とする
様々なシナリオのモデリングを高速化

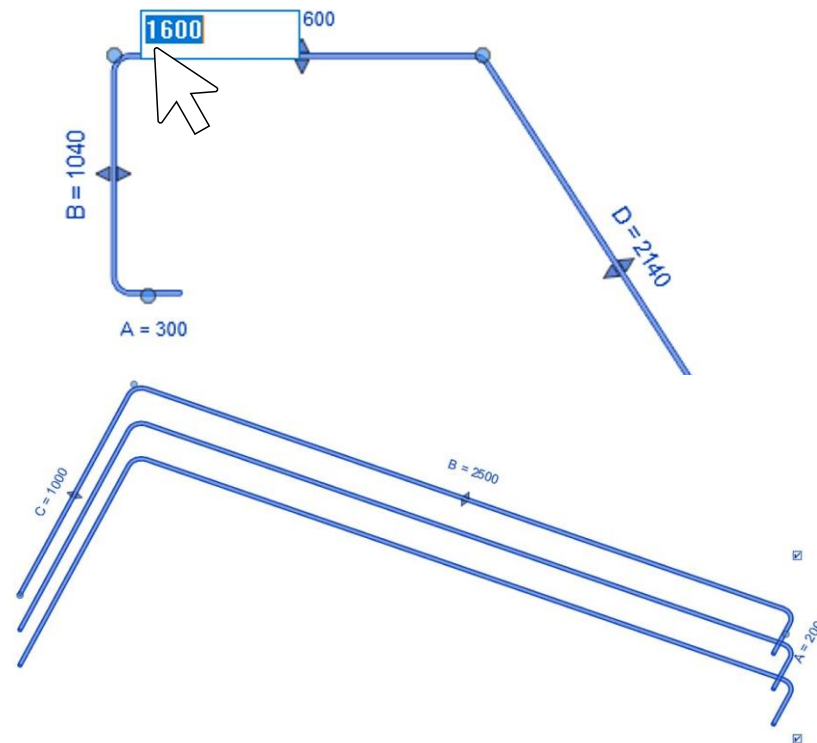




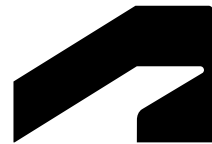
直感的な鉄筋セグメント長さ編集

Revit 2024.1

- キャンバス上で鉄筋セグメントの長さを直接編集可能
 - 2Dビュー または 3D ビュー
- 鉄筋詳細設計が容易
- セグメントの長さは、ファミリー鉄筋形状の定義に従って表示され、プロジェクトの鉄筋曲げ設定に従って曲げを表示
- 鉄筋のコントロールをより容易に
 - 3D鉄筋モデリングの汎用性を高める



より簡単で直感的な鉄筋のモデル化



シミュレーションと解析

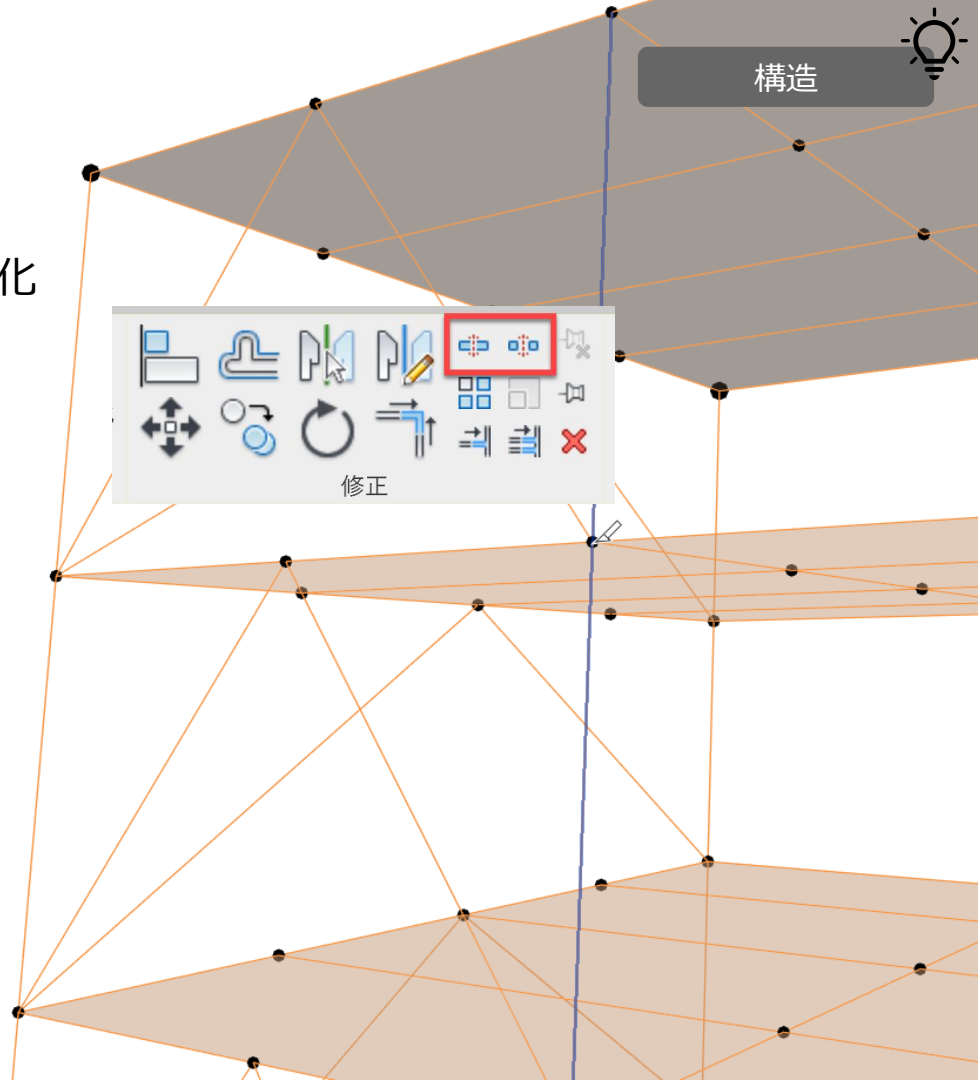
構造

構造解析部材を分割

Revit 2024.1

- 解析部材に対して「要素の分割」コマンドを有効化
- 分割後も構造荷重と属性を保持
- 解析部材をより速く、正確に、柔軟に定義

解析モデリングの生産性向上





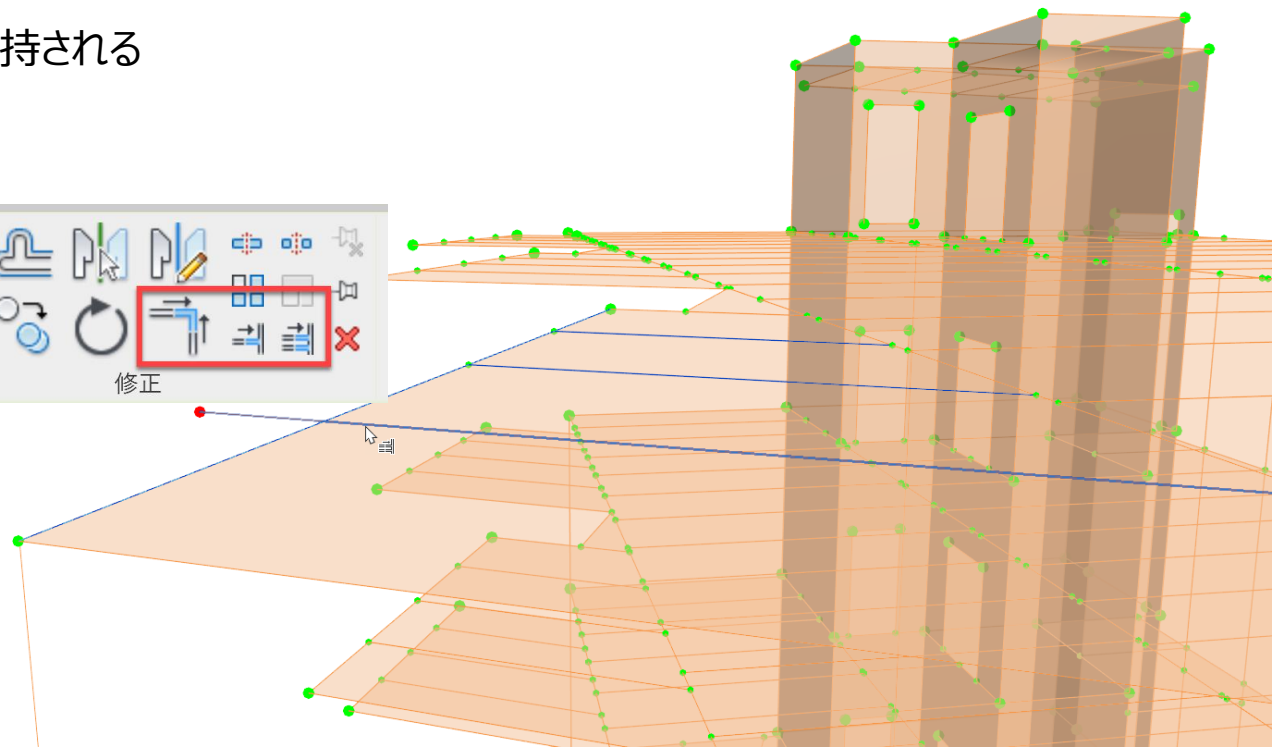
構造解析部材をトリム/延長

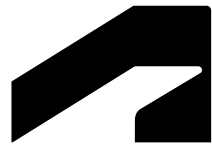
Revit 2024.1

- 一度に複数の部材に適用可能
- 構造荷重と属性は変更後も保持される



解析モデリングの生産性向上





効率的な図面化

構造

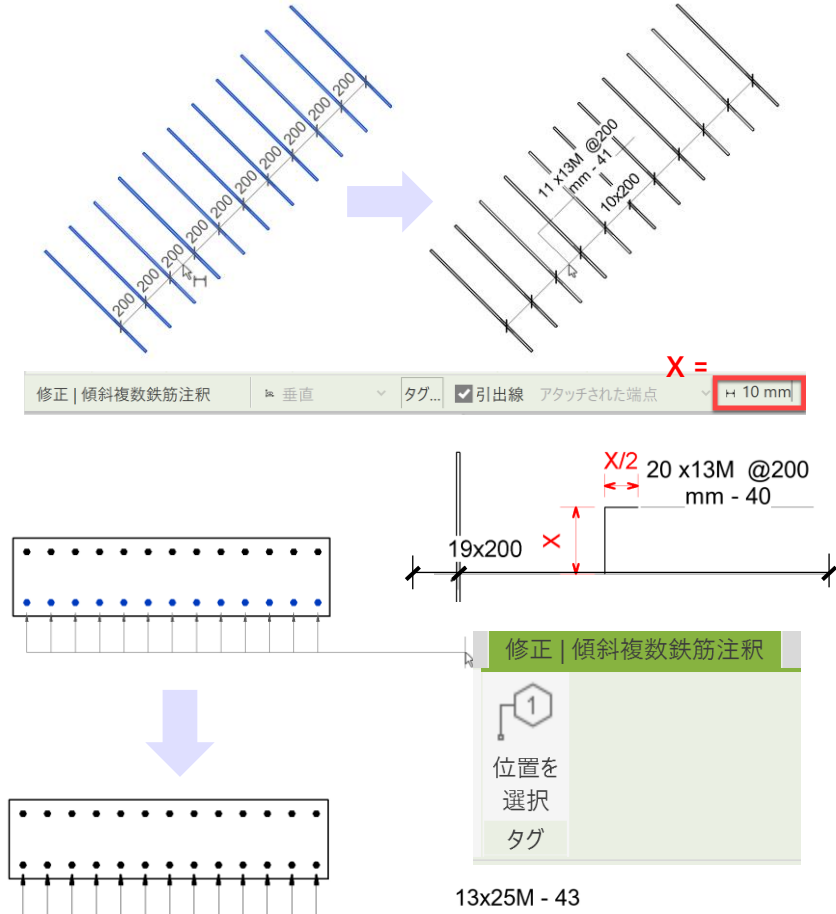


複数配筋注釈機能の向上

Revit 2024.1

- 2クリックで、複数鉄筋注釈配置（直線 & 傾斜）と同時にタグを自動配置
※Revit2024ではタグ配置まで4クリックかかる
- タグの向きは自動的に寸法方向に調整され配置
- コンテキストタブ オプション内でタグ配置高さXを入力可能
- 寸法上でタグの位置をクリックして決定
- タグ「位置を選択」をオンにすることでタグの自動配置を無効設定可能

設計者と製造者の調整作業を合理化

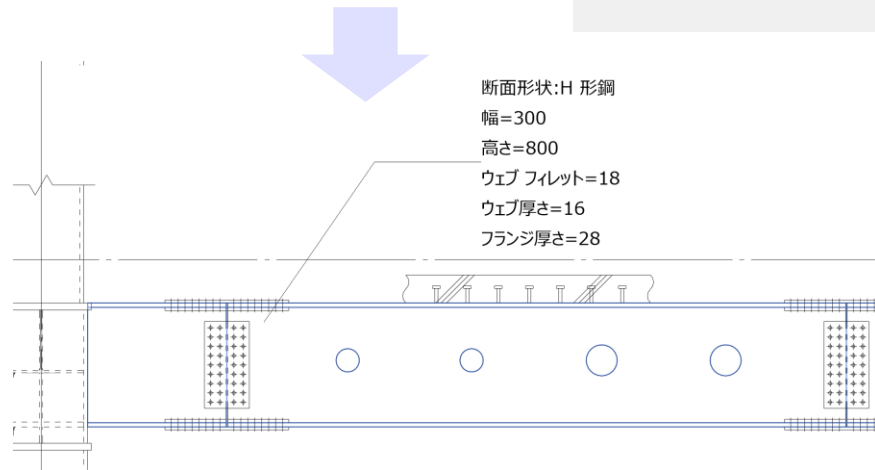
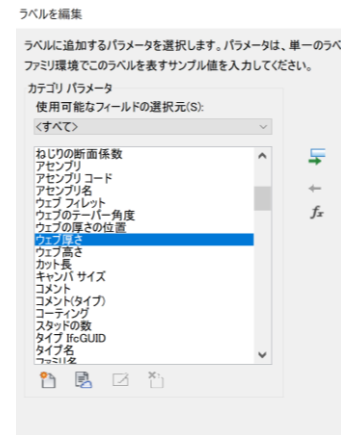
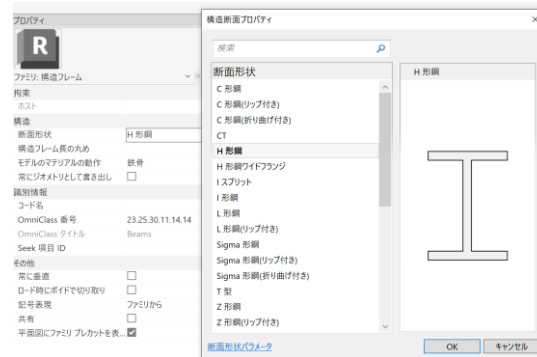




断面形状パラメータのタグ表記

Revit 2024.1

- 鉄骨部材ファミリプロパティの
断面形状パラメータのタグ表記が可能に
 - Ex : H形鋼 高さ・幅・フランジ厚さ・ウェブ厚さ...
- 全ての構造フレームおよび構造柱で使用可能



設計および詳細設計図面化の改善

設備分野向け

オートデスク株式会社 日本地域営業統括 技術営業本部

橋田憲人

新機能／機能向上概要（設備）

Revit 2024+**2024.2**

デザイン生産性

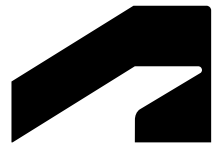
- MEP製造用ダクトパーツへの補強材
- 配管の厚みビルトインパラメータ
- ビューフィルタでのMEP高さパラメータ選択
- 断熱材をホストダクト配管と併せて非表示
- **MEP製造用パーツ機能向上**

シミュレーションと解析

- エネルギー解析モデルを3Dビューから作成
- **MEP製造用パーツ要素での流量と圧力計算**
- 設計ダクトネットワークベース流量・圧力損失計算
- 電気解析用コンポーネントの需要負荷と需要率
- 設備負荷に負荷セット（スタンバイ）を定義
(一致しない負荷の負荷セットを定義する)
- **MEP解析用システム強化**
- **パフォーマンスの改善された電気解析設計**

効率的な図面化

- 制気口に追加された「注釈の向きを維持」



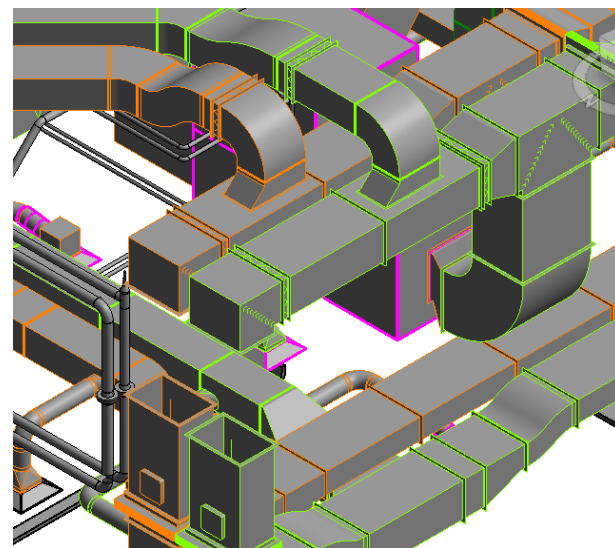
デザイン生産性

設備

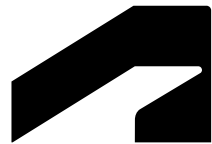
MEP製造用パーツ機能向上

Revit 2024.2

- 「設計から製造」ツール内で、
継手をファブリケーションにマッピング
- 構成の再ロード時の接続維持を改善、及び以下のシナリオでのコネクタ切断の可能性を低減
 - コネクタ長さの変更による移動
 - フレキシブルダクトを設計するための接続
 - 配管を設計するための接続
 - 固定長直線(ニップル)の移動
- 挿入パーツ機能の動作を改善
- 配管が逆になっている場合に接続を切断するよう
接続チェックを改善



設計から製造ワークフローの向上



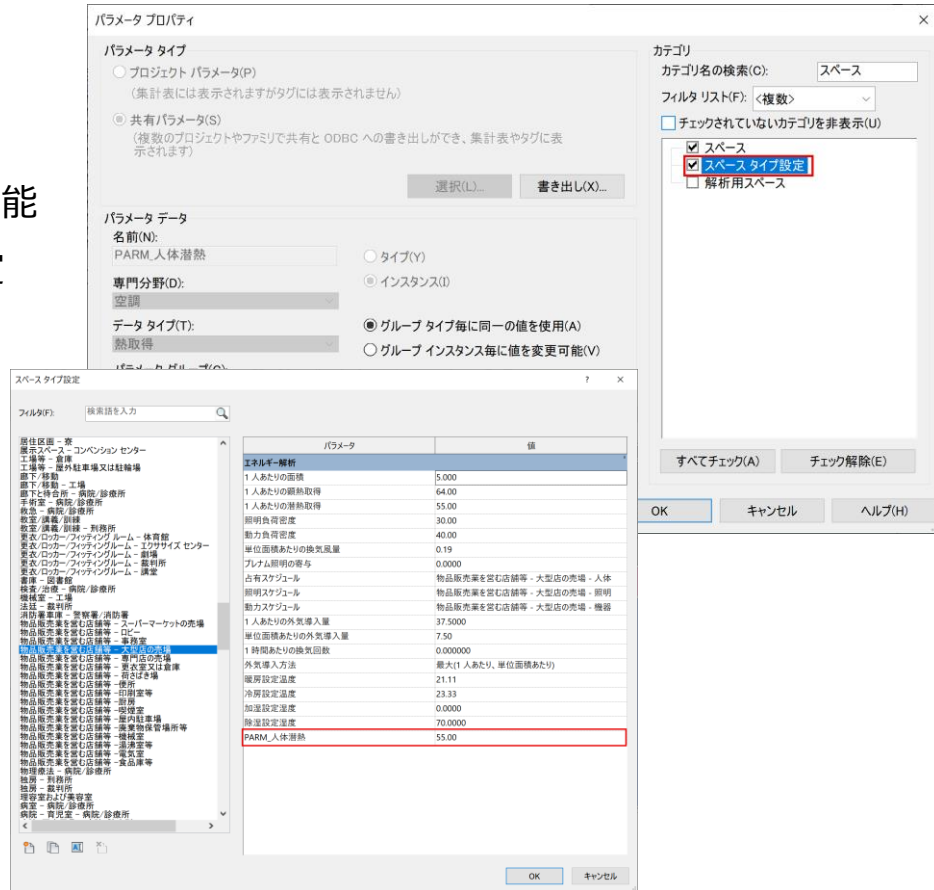
シミュレーションと解析

設備

MEP解析用システム強化

Revit2024.2

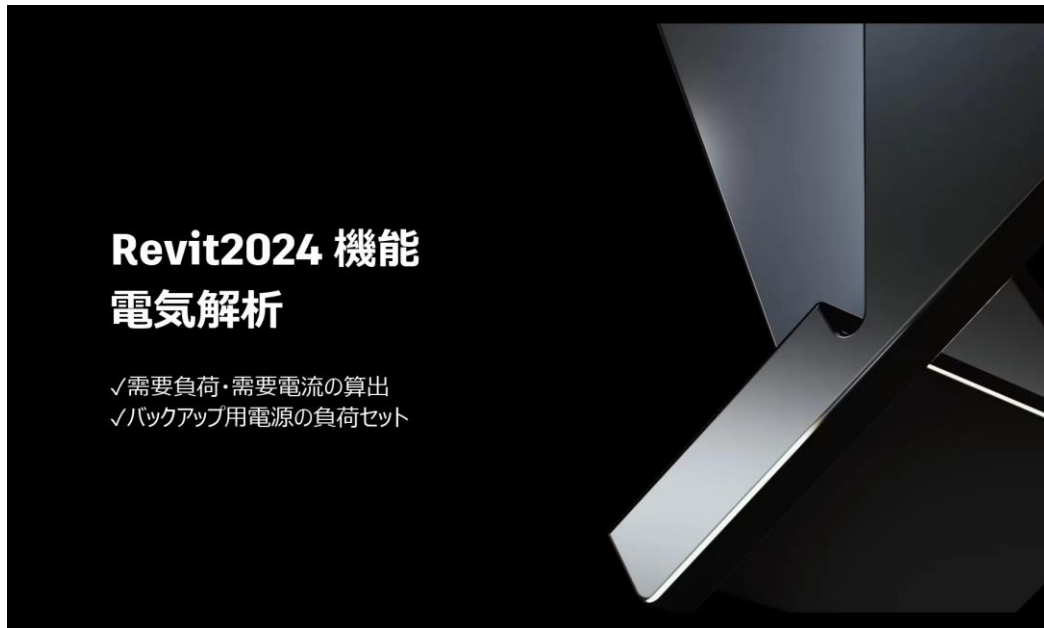
- Revit2024.1
 - スペースタイプ設定ではシステムパラメータのみ利用可能
 - スペース毎にカスタムパラメータをインスタンス値で設定
- Revit2024.2
 - **スペースタイプ設定**
 - プロジェクトパラメータまたは共有パラメータを設定可能に
 - 各スペースタイプに既定値をあらかじめ設定可能



電気解析機能

Revit 2023 ~ Revit2024.2

- 電気機器プロット間に電気負荷が計算可
- 電気用のスペースを作成し、面積負荷単位との計算、作図エリアの面積からの負荷量算出
- 設備負荷の登録も可能かつ、バックアップやスタンバイの集計も可。
- 需要負荷と需要電流を自動計算



<https://youtu.be/KLgrAOP-Z7Q>

設計ワークフローに沿った電気負荷計算が可能

パフォーマンスの改善された電気解析設計

Revit 2024.2

- システムブラウザのパフォーマンスが向上
- 非常に大きなモデルの電気解析ノードの修正にかかる時間が最大**90%削減**
- **[コピー先]** の場合
特に最適化され最もパフォーマンスが改善

システムブラウザ - 電気解析_Revit2024.rvt

電気解析用システム

電力配電	接続負荷	需要負荷	接続電流	需要電流	電
未接続					
一次電源	150315 VA	140315 VA	13 A	12 A	6600
受電設備	150315 VA	140315 VA	13 A	12 A	6600
TR1	150315 VA	140315 VA			
L-1F-1	3338 VA	3338 VA	10 A	10 A	200
L-1F-2	3360 VA	3360 VA	10 A	10 A	200
L-2F-1	12735 VA	12735 VA	37 A	37 A	200
L-2F-2	889 VA	889 VA	3 A	3 A	200
L-3F-1	29132 VA	29132 VA	84 A	84 A	200
L-3F-2	896 VA	896 VA	3 A	3 A	200
L-4F-1	19103 VA	19103 VA	55 A	55 A	200
L-4F-2	889 VA	889 VA	3 A	3 A	200
L-5F-1	19103 VA	19103 VA	55 A	55 A	200
L-5F-2	889 VA	889 VA	3 A	3 A	200
L-6F-1	19103 VA	19103 VA	55 A	55 A	200
L-6F-2	889 VA	889 VA	3 A	3 A	200
L-7F-1	19103 VA	19103 VA	55 A	55 A	200
L-7F-2	889 VA	889 VA	3 A	3 A	200
共用部 7	889 VA		3 A		200
P-1	20000 VA	10000 VA	58 A	29 A	200
設備負荷			29 A		200
設備負荷			29 A		200

削除
選択
名前変更...
コピー先
供給元
切断
負荷セット
負荷セットに表示
プロパティ

システムブラウザ - 電気解析_Revit2024.rvt

電気解析用システム

負荷セット	スタンバイの量	合計量	供給元
負荷セット	0	0	
負荷セット 1	0	0	
負荷セット 2	1	2	
設備負荷 1			P-1
設備負荷 2			P-1
未設定			

電気解析設計パフォーマンスの向上



日本仕様ツール
REXJ

REXJ Revit2024

- 意匠/構造/設備を統合

現在は意匠版のみ公開。

近日統合版にて更新予定)

- 電気を別途追加で用意

オートデスク株式会社

AUTODESK
Make Anything

RevitでBIMを始めましょう。オートデスク株式会社は、Autodesk, Inc. (NASDAQ: ADSK) の 100% 出資子会社で、3D デザイン ソフトウェアを提供する世界的な企業です。製造、建築、土木、メディア客がアイデアの具現化や視覚化、シミュレーションにオートデスクのソフトウェアは使用されています。顕著な例として、アカデミー賞 視覚効果賞の受賞者にオートデスクの顧客が 16 年連続で選ばれています。業界先進のデザインソフトウェアの開発に取り組んでいます。

問い合わせ

Revit 2024

Revit Extension for Japan 2024
★★★★★(0)
無料

Revit Extension for Electrical Japan
★★★★★(0)
無料

ファイル 建築 構造 鉄骨 プレキャスト 設備 挿入 注釈 解析 マス&外構 コラポレート 表示 管理 アドイン REXJ

法規チェック エクセル 建具 床 寸法 フィルタ 情報スポイト 自動タグ 拡張選択ボックス 範囲指定印刷 各室ビュー作成 図面化

建築

REXJ Electrical

電気設備向けの日本仕様コンテンツ



AUTODESK




 配線設定	 ボタンパネル表示	 回路に追加	 回路から除外	 一括配線	 選択配線	 末端矢印	 配線選択
設定		回路 ▾		配線 ▾			



コンテンツ種類別のタブを選び、下に表示される各カードをクリックするとコンテンツがご覧いただけます。

メーカー・ヘッダー ▾ トレーニング・解説資料 ^ 事例・セミナー・記事 ▾ Autodeskアドイン フォアアプリケーション ▾ パートナー 情報セ: >

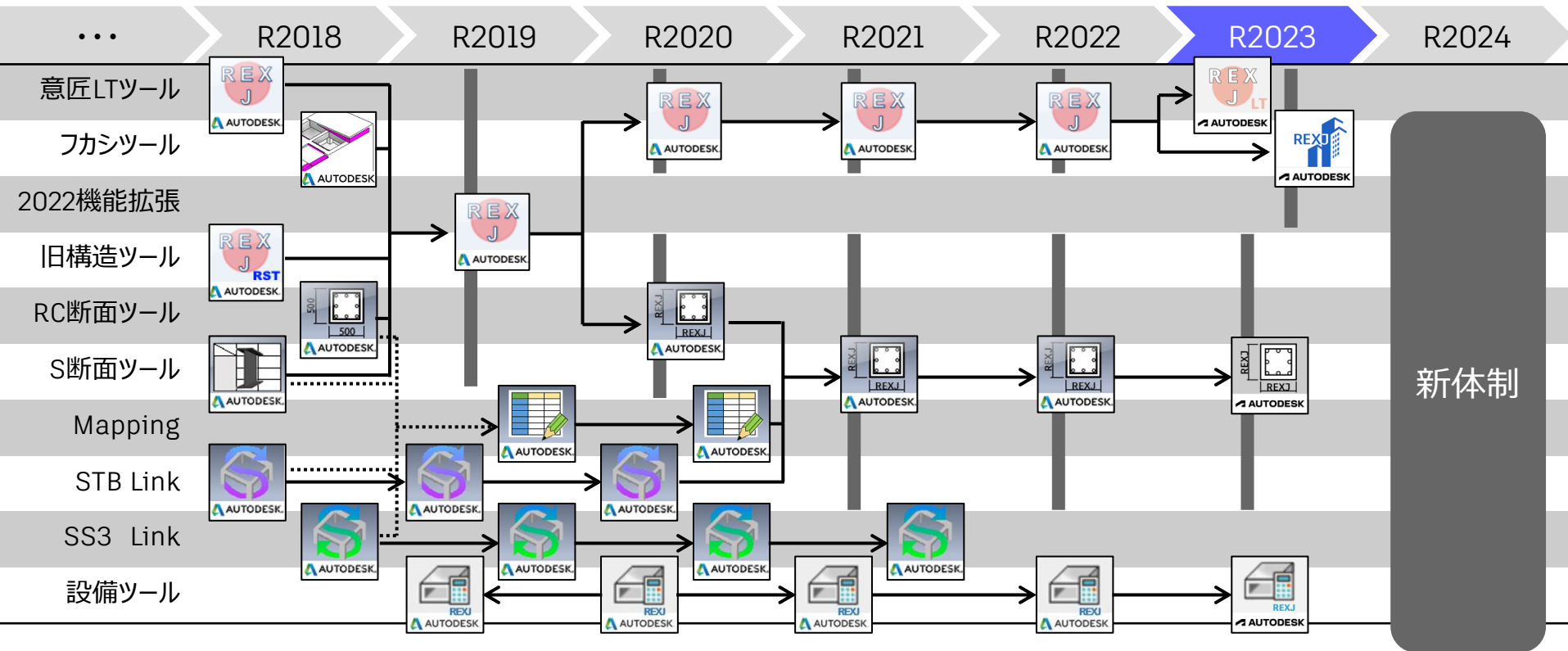
NEW!! Revit 2024 電気編

 Autodesk Revit MEP 2024 電気設備_基礎・種元管理編.pdf	 Autodesk Revit MEP 2024 電気編.pdf	 Revit2024 MEP 電気設備_基礎・種元管理編 トレーニングデータ Zip	 Revit2024 MEP 電気編 トレーニングデータ (1, 2巻) zip
--	--	--	--

 Revit2024 MEP 電気編 トレーニングデータ (3, 4, 5巻)	 【参考】 パナソニック Revitアドイン動画	 【紹介動画】 Revit Extension for Electrical Japan 概要
--	---	--

REXJ新体制へ移行のお知らせ

REXJの歴史



REXJ新体制へ移行のお知らせ

アジャイル開発へ

- 継続的な機能向上
 - これまでの散発的な開発から、継続的な機能強化に移行。
- RevitコアとREXJの統合
 - Revit本体のデータモデルや、機能とREXJの合わせ技で日本向けのワークフローを構築。
- 多様なコミュニケーション方法
 - 機能追加についてのRUGでの共有や、REXJ-アイデアなど

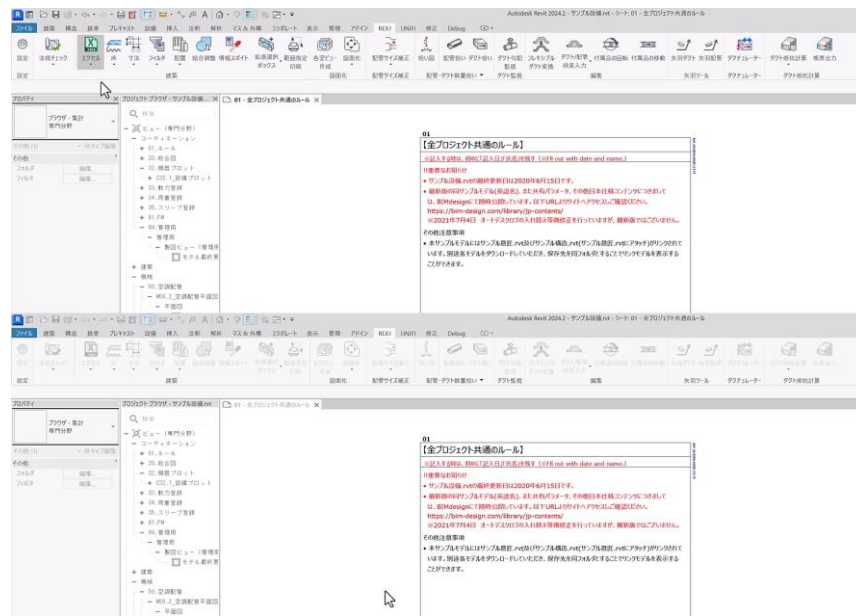
新機能 1. CSV書き出し

スペースタイプ設定へのパラメータ追加を例に

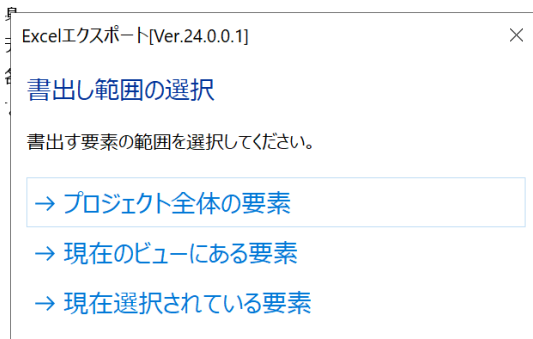
- 書き出し方式にCSVを追加
 - 大幅な高速化—5倍速（参考値）
 - EXCELをお持ちでないユーザー様も利用可能
 - 動作の安定

新機能
(近日リリース予定)

EXCEL書き出し（15秒）



CSV書き出し（3秒）



新機能 2. タブの統合

Before





UNIFI



関連製品情報
Autodesk Docs
& 今後のアップデート

Autodesk University 2023

Public Beta

Autodesk提供のCDE **Data Repository** (データ格納庫) へ発展

Autodesk Docsを強化する3つの発表

1、AEC Data Model

- AI活用も見据えたプラットフォームスキーマ整備
- ファイルベースから粒状化データでのデータ交換 (**Data Exchange**) によるソフトによらない世界

2、CDEへの関連データ集約

- BIM/CADコンテンツ管理ツールUnifiProを新製品名**Content Catalog**として **Docsユーザーへ無償提供**

3、コミュニケーション向上

- Docsで保存したプロジェクトをXR体験 **Autodesk WorkshopXR**を発表 (日本発売予定未定)

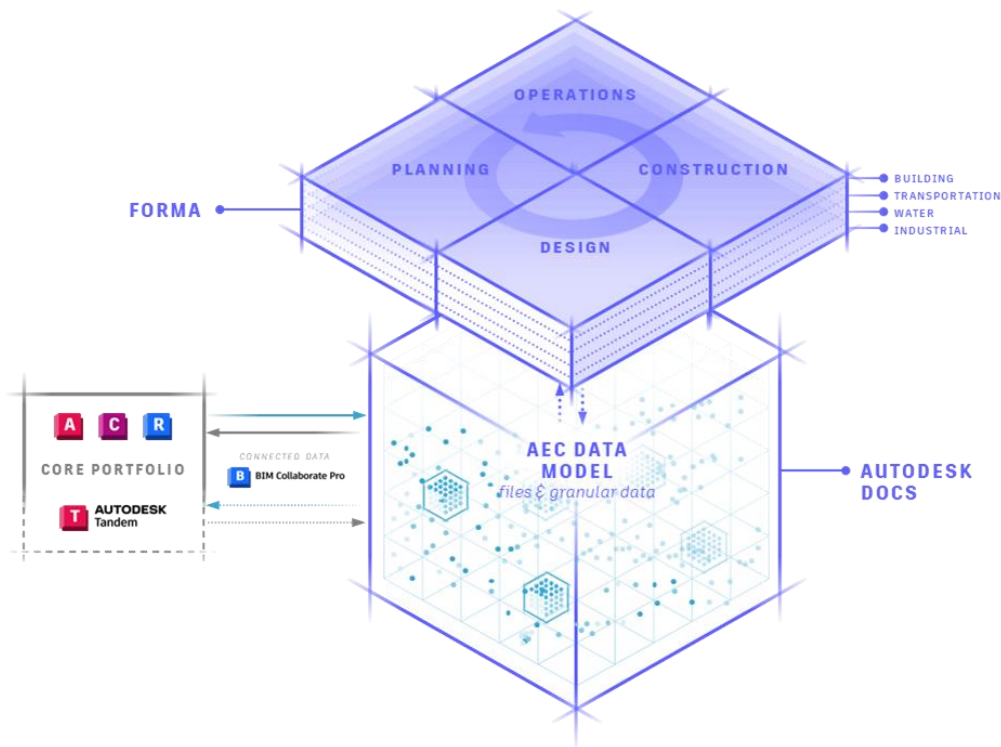


Autodesk共通データ環境の強化

Public Beta

1_AEC Data Model

- クラウド上でのデータ粒状化
 - ファイルベースのやり取りからの脱却
 - クラウド上で必要なデータのみをファイルの分解
必要なデータに絞って取り出す技術
 - API AECDataModelスキーマ整備と公開
(開発者様向け)
- オープンエコシステムとのより良いデータ交換
 - **Nemetschek**※1との相互運用協定の締結
 - Ansys社および**Trimble**社※2との協力を発表
 - **Mcneel**社 (Rhino)との機能連携



※1 ArchiCADを販売するGraphisoft者を含む

※2 TeklaやSketchUpを販売

Data Exchange (データ交換)

Public Beta

Data Exchange for Revit® & Data Connector for Power BI



※Revit2023、2024で対応、Autodesk Docsからの書き出しも可能（BIM360不可）

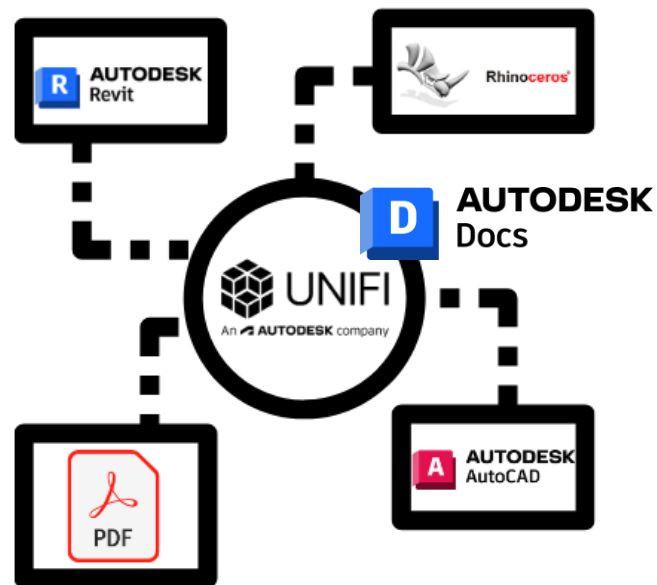
Autodesk共通データ環境の強化

アップデート予定

2_CDEへの関連データ集約

● 機能向上関係の発表

- ウェブベースのコンテンツ管理システム
- Unifi Prov4ベースに
新**Contents Catalog**として提供
- **マテリアル、パラメータ**のクラウド管理に続き
ファミリ管理がAutodesk Docs上で可能に
- **以降のアップデートにて、
全Autodesk Docsユーザーが無償利用可能**
- Waitlistに登録、最新情報入手
<https://unifilabs.com/cc/>



Content Catalog

AECデータを拡張

- 製品情報

- 初期リリースでは**コンテンツ管理機能に限定**

- BIMコンテンツの整理、検索、アクセス許可
- Revitプロジェクトヘデータをロード

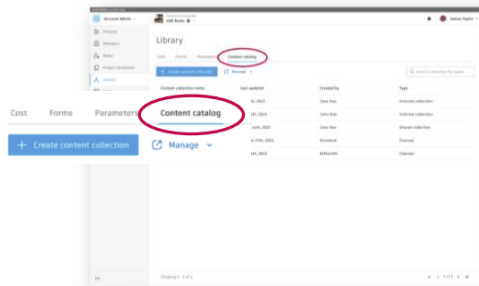
- 初期のリリースで**含まれない機能**

- コンテンツの評価・検索保存・コンテンツリクエスト、Revit凡例、V4プレビューイメージジェネレータ、新規ライブラリ共有、プロジェクト分析

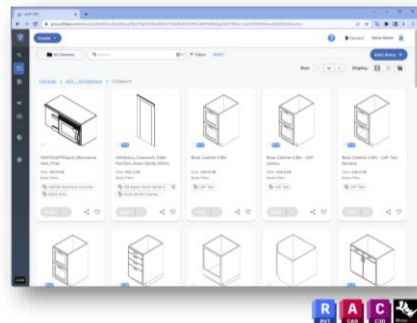
- 対象製品とファイル形式

- 製品内統合連携
Revit, Civil3D, Rhino、CADソフト
- 様々なファイルフォーマット、PDF等にも対応

アカウント管理者



エンドユーザー



An AUTODESK company

Autodesk Pro Becomes Content Catalog



UNIFI Pro capabilities will be available as an entitlement to anyone who has a subscription that includes Autodesk Docs in a future release.

Autodesk共通データ環境の強化

日本での販売未定

3_コミュニケーション向上

- **Autodesk Workshop XR（日本発売未定）**
 - Autodesk Construction Cloudと接続する
Autodeskの新しいXRソリューション
- **Autodesk Workshop XRが提供する価値**
 - 現実的な業界の問題に対処
 - 没入感のある3Dモデルで理解を深める
 - スムーズで共有された体験
 - 問題を迅速に特定
- **Autodesk Workshop XRトライアル**
 - **30日間無償トライアル** Waitlistに登録
 - <https://workshopxr.autodesk.com/>

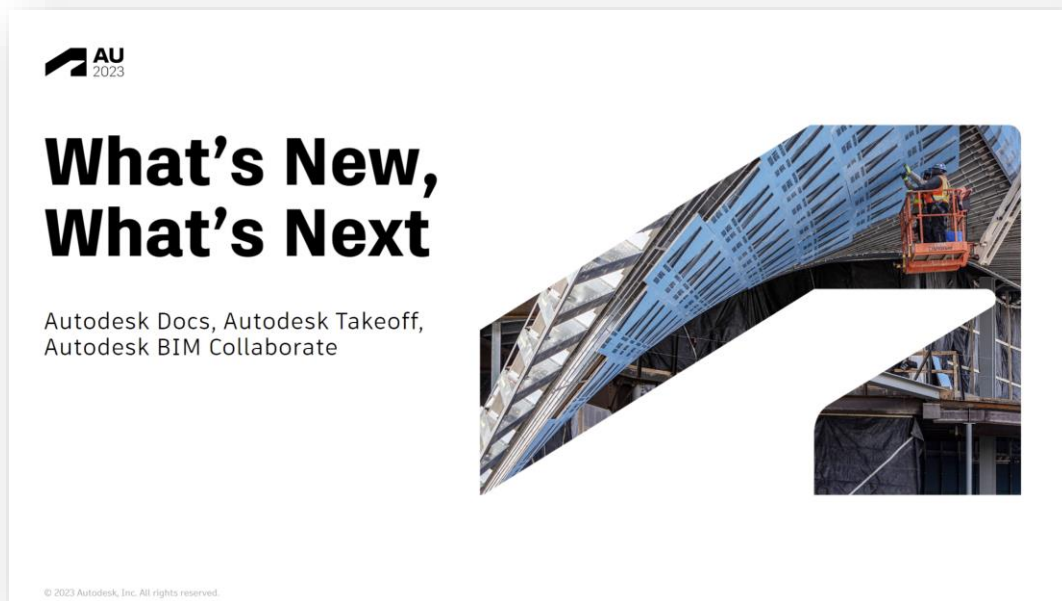


Autodesk共通データ環境の強化

Autodesk Construction Cloud (ACC)

- ACCアップデートまとめセッション（英語）

What's New, What's Next in Autodesk Docs, Autodesk Takeoff, and Autodesk BIM Collaborate



Autodesk共通データ環境の強化

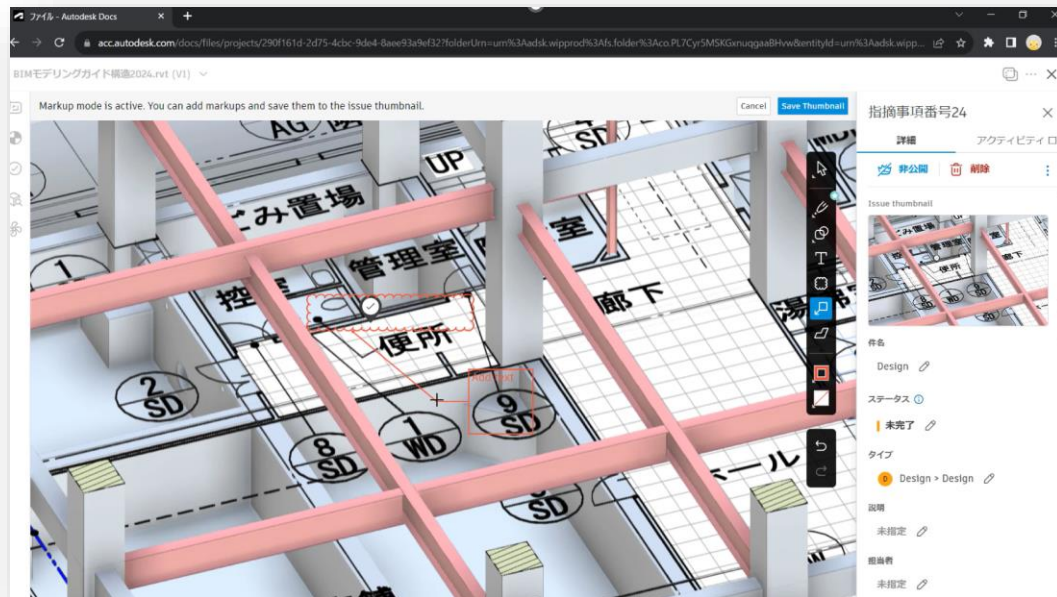
Autodesk Docs※アップデートハイライト

- **11月アップデート**
Docs保存プロジェクトへの
3Dビューマークアップ機能

※BIM360の3Dマークアップと若干手順が異なります。

使用手順は、**指摘事項を作成** > サムネイル > マークアップ

※ACC内の基盤製品名



Autodesk共通データ環境

Autodesk Construction Cloud

- Docs活用を始める前のお勧め動画
 - アカウントとライセンスの理解
 - アクティベーション
 - プロジェクト開始についての解説



- 使用範囲検討にお勧め動画
 - 共通データ環境CDEとは？
 - BIM360とAutodeskDocs
 - Docs活用5ステップ（個別動画あり）



Revit Roadmap Pick Up

次回以降アップデートに向けて機能が続々！

- **In Progress**

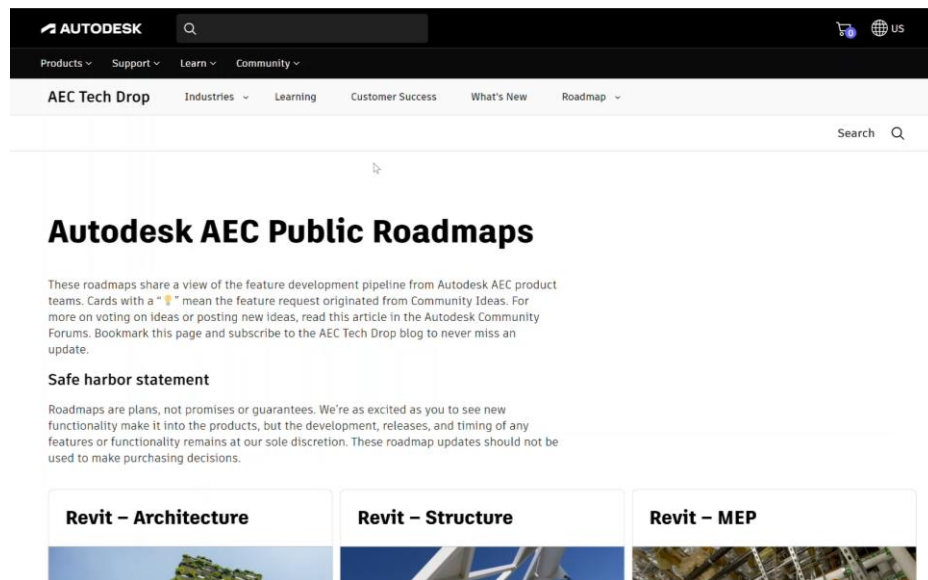
= 次回のアップデートにて公開予定

- PDF書き出し：バックグラウンド処理
- コーディネーションモデル：変更要素モニタリング
- Dynamo：Revitリンクモデルへの強化
- 地形ソリッド：掘削・滑らかなサーフェス表示
- **STEPファイル**：エクスポート&リンク対応
- IFCエクスポート：**カテゴリマッピング**強化

進行中の開発詳細は

[Autodesk Feedback](#)から

Revit Previewプロジェクト参加



AUTODESK 🔍 US

Products ▾ Support ▾ Learn ▾ Community ▾

AEC Tech Drop Industries ▾ Learning Customer Success What's New Roadmap ▾




Search 🔍

Autodesk AEC Public Roadmaps

These roadmaps share a view of the feature development pipeline from Autodesk AEC product teams. Cards with a "👤" mean the feature request originated from Community Ideas. For more on voting on ideas or posting new ideas, read this article in the Autodesk Community Forums. Bookmark this page and subscribe to the AEC Tech Drop blog to never miss an update.

Safe harbor statement

Roadmaps are plans, not promises or guarantees. We're as excited as you to see new functionality make it into the products, but the development, releases, and timing of any features or functionality remains at our sole discretion. These roadmap updates should not be used to make purchasing decisions.

Revit – Architecture 	Revit – Structure 	Revit – MEP 
---	---	---

製品アップデートご紹介



Revit2024
までの振り返り



Revit2024.1
Revit2024.2



日本仕様ツール
REXJ



関連製品情報
Autodesk Docs
& 今後のアップデート



Autodesk and the Autodesk logo are registered trademarks or trademarks of Autodesk, Inc., and/or its subsidiaries and/or affiliates in the USA and/or other countries. All other brand names, product names, or trademarks belong to their respective holders. Autodesk reserves the right to alter product and services offerings, and specifications and pricing at any time without notice, and is not responsible for typographical or graphical errors that may appear in this document.

© 2024 Autodesk. All rights reserved.